

2019 年度

事業報告

社会福祉法人 典人会

2019 年度 社会福祉法人 典人会 事業報告

	報 告 内 容
4 月	<ul style="list-style-type: none"> ・国の「働き方改革」に関連し一部改正した就業規則及び給与規程の運用開始 ・4/1（月） 入職式並びに辞令交付式（入職者4名、辞令交付者31名）
5 月	<ul style="list-style-type: none"> ・5/31（金）第1回理事会において定款の一部（役員の任期の引継ぎ）改正及び給与規程の一部（基本給表）改正を決定
6 月	<ul style="list-style-type: none"> ・6/10（月）～11（火） 災害介護派遣チーム(DCAT)広域派遣訓練（静岡県） ・6/18（火） 定時評議員会において定款の一部（役員の任期の引継ぎ）改正、平成30年度決算の決議、理事・監事の選任 ・6/18（火） 第2回理事会において業務執行理事の選定、介護老人福祉施設「ひまわり」及び介護老人福祉施設「ひまわり」短期入所生活介護の運営規定の一部（防火管理者の変更）改正を決定
7 月	
8 月	<ul style="list-style-type: none"> ・8/1（木） 賞与支給式
9 月	<ul style="list-style-type: none"> ・9/20（金） 一般職員登用試験（5名受験し、5名全員を登用）
10 月	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職員等特定処遇改善加算算定開始 ・消費税増税に伴う介護報酬改定 ・10/18（金） 台風19号の被害による福島県での被害調査と物資支援 ・10/22（火） 令和2年度 新卒者学卒採用試験（1名受験し、1名採用）
11 月	
12 月	<ul style="list-style-type: none"> ・12/27（金） 職員全体会（法人の理念の構築に向けた取り組み） 法人忘年会、賞与支給式
1 月	<ul style="list-style-type: none"> ・中堅職員のスキルアップ研修会の実施（1/15、1/22、2/19 計3回）
2 月	<ul style="list-style-type: none"> ・2/28（木）～新型コロナウイルス感染症対策についての感染症対策委員会開催（2回/月）
3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の理念の決定「あなたとともに、地域と共に」 ・令和元年度地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金に係る契約締結（非常用発電設備） ・3/31（火） グループホーム「ひまわり」廃止

社会福祉法人 典人会

I. 法人の理念

「私たちは、その人らしく住み慣れた地域での生活を支援します。」

II. 法人の目指すべき姿

1. 法人は、地域との連携を図りながら、福祉の拠点として多様なニーズに対応し、地域に暮らす人々が支え合い、共に生きる地域共生社会への発展に貢献します。
2. 高齢者個人の人生観・価値観を尊重し、“その人らしさ”を大切にした介護を行います。

III. 法人の経営方針

1. 法人は、利用者の人権を常に尊重し、サービスの質の向上や環境改善に積極的に取り組みます。
2. 法人は、地域共生社会の中心的役割を担い、地域における公益的な取り組みを推進します。
3. 法人は、法人経営を実現するために、必要な人材を確保するとともに、職員の働きがいのある職場づくりやケアの質向上のための研修・指導を推進し、福祉人財の育成に取り組みます。
4. 法人は、公益法人として、ふさわしい透明性のある組織構築を行い、地域に対して、積極的な情報発信をすることにより、信頼と協力を得ながら、健全な事業運営に取り組みます。

令和元年度 社会福祉法人典人会 事業報告

I. 重点目標についての取り組み・評価

1. 介護保険制度への対応

重点目標	取り組み・評価
(1) 外部のリハビリ職、歯科医師等との連携により、利用者の自立支援・重度化防止に努める	<ul style="list-style-type: none"> ・末崎・平拠点（小規模多機能ホーム「つばきの丘」）、陸前高田拠点（介護老人福祉施設「陸前高田」、グループホーム「氷上山」）において、他法人のリハビリ職との協同により、利用者の自立支援・重度化防止・生きがい発見に努めた。 ・これにより介護報酬加算の新たな算定に繋げることが出来た。 ・歯科医師との連携が課題である。
(2) 利用者、家族、職員が安寧に看取りを行えるよう取り組む	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内各事業所において、利用者や家族、職員が安心して日々を暮らし、また最期まで馴染みの関係を継続できるよう支援を実施。 【看取り支援の実施】 介護老人福祉施設「ひまわり」： 4 人 〃 「つばきの丘」： 10 人 ・高田拠点では、看取りの勉強会を重ねた。
(3) 介護事業所における ICT 化を普及促進するため、介護事業所間の情報連携に取り組む	<ul style="list-style-type: none"> ・介護事業所間での情報を共有し、連携していくため、共通したアセスメントの様式や情報シートの活用に向け、相談員部会を中心に共通のアセスメントシート「私を見て・話を聞いて・知って シート」の作成を実施し活用に向けて取り組んだ。 ・「未来かなえねっと」を法人内各事業所で活用できるよう本格運用に向けて勉強会等を実施した。

2. 利用者、家族、地域と共に暮らす（地域共生社会づくり）ための支援

重点目標	取り組み・評価
(1) いつでもどこでも安心して、かつ生きがいを感じられるような利用者	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業所において、取り組みを実施。 ・利用者個別にアセスメントを行い、生活歴

の暮らしを支援する	<p>や趣味、嗜好を把握し、ご家族の協力も得ながら取り組んだ。外に出る活動や畑作業、竈ごはん、作品作り等を通じて楽しみや生きがいを感じることが出来る生活が送れるよう支援を実施した。</p>
(2) 住み慣れた人と人との結びつきを大切に	<ul style="list-style-type: none"> ・家族や地域との関わりを絶やさないよう取り組みをすすめた。 ・バスハイクでの馴染みの土地へ訪問や、生まれ里への里帰り支援等を実施した。 ・地域密着型サービス事業所で 2 ヶ月に一度開催される運営推進会議でも、地域やご家族が集まることから、利用者もメンバーとして会議に参加している。
(3) 子どもからお年寄りまでが気軽に立ち寄れ、居心地のよい「場」づくりに努める	<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流ホールでの交流をきっかけとして、居心地のよい「場」作りに努めた。 ・特に「後ノ入」では、学童との連携によりお年寄りを先生とした縄なえ教室等を実施した。 ・また、各事業所において、保育園・小・中学校との交流事業の開催を行った。
(4) 認知症の人と家族の支援を積極的に行う	<p>※別紙 1 - (1)・(2)</p> <p>【気仙ボケー座活動報告】 参照</p> <p>【認知症の人と家族の会活動報告】 参照</p>
(5) 地域の高齢者や子育て中のお母さんたちが介護現場で関われるような体制を整える	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者がボランティアとして介護現場で関わる機会の確保は出来なかったが、入職されて家庭の事情や体調に合わせた就業時間で働いていただくなどライフワークバランスを大切にした体制を整えた。 ・また、子育て中の方も家庭の事情に合わせた就業時間で働いていただいております、求人の際も、同様に働ける範囲での職員募集を実施した。 ・特に「平」では子育てお母さんの占める割合が高くなっており、お互いが励まし合っている光景が見られている。

3. 人材の確保と人財の育成

重点目標	取り組み・評価
(1) 人材確保及び定着に向けた取り組みを行う	<ul style="list-style-type: none"> ・人材確保については、各種就職説明会に足を運び法人のPR活動を積極的に実施した。 ・就職説明会でお会いした方が、後日面接を受けられ採用に至った実績もあり。 ・定着に向けては、「人事考課/人事評価/人財育成」事業の仕組みを作り上げ本格稼働に向けて準備を整えた。 ・また、各種研修会等に数多く参加し、職員が研鑽する「場」を多く設けた。 ・入職・退職状況としては、新規採用者数 20 名、退職者 18 名となっており引き続き職員の定着に力を入れる必要がある。 <p>※別紙 2- (1)【研修会・会議等への参加】参照</p>
(2) 働きやすい環境づくりに努める	<ul style="list-style-type: none"> ・就業規則の改正により有期雇用から無期雇用への転換を図り職員の雇用安定に努めた。 ・また、同じく就業規則の改正により、4 週 8 休のシフト管理から 1 ヶ月単位によるシフト管理とし月間予定を分かり易くすると同時に休日を年間 2 日増加した。 ・働きやすい環境作りの一環として、職員が楽しむ機会を設けた。職員忘年会を実施。普段会う機会の少ない職員同士の交流の「場」となった。 ・今後、職員が、より働きやすい職場と感じていただくために、ノー残業デーの実施など、各種規程や規則の見直しを継続して実施する。
(3) 人財育成（人づくり）のため、同種事業所間交流を実施する	同種事業所間交流を実施。職員交流として食事会を開催したり、交換研修会を実施し研鑽を積んだ。
(4) 人材育成プログラムの支援体制の導入を実施する	・人財育成を大切な目的とする人材育成プログラムに基づき、職員の自己成長を促すような評価や成長支援シートを活用し、面接・コ

	<p>コミュニケーションを取ることでキャリアアップを支援することが出来た。</p> <p>・また、研修計画に基づき、介護支援専門員、介護福祉士の資格取得に向けた勉強会の開催等により支援を実施した。</p>
--	--

4. 安定的な経営基盤の維持

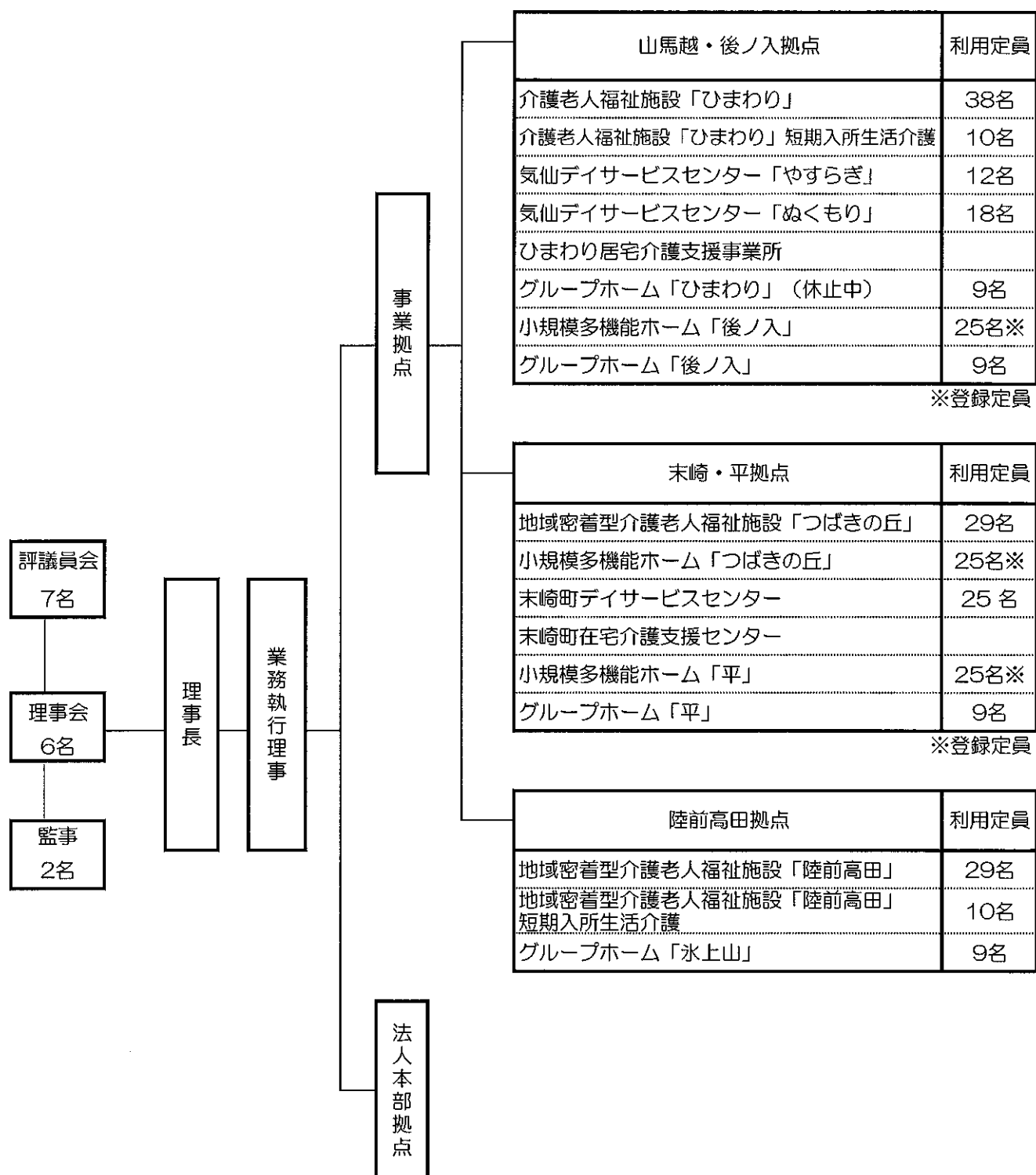
重点目標	取り組み・評価
(1) 財政指標に基づく経営分析等を行うことにより、法人全体及び各事業所の経営状態を適切に把握する取り組みを実施する	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の運営会議にて、収支の執行状況を把握し、健全運営に向けた取り組みを実施。 ・経営会議にて法人全体の事業運営状況を把握し、経営分析を実施した。 ・特に各事業所には独自で家計簿をつける要領を醸成し、管理者の経営能力を育成している。その結果、収入源である介護保険収入や支出の吟味を行う管理者が増えている。
(2) 適正な会計処理をするための体制を整備し、計算書類等が、法令、ルールに従って正確に作成されるための取り組みを行う	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な会計処理のため、各種規程や規則に基づき取り組んだ。 ・定期で開催される出納調査において、監事よりその都度、チェックや指導を受けながら取り組んだ。併せて、業務委託契約している税理士事務所とも随時連携を取りながら取り組みを進めた。 ・その結果、出納調査や監査の際は「適切に処理されており立派である」と監事より評価を受けている。
(3) 利用者獲得に向けて職員が一丸となって取り組む	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月開催される運営会議等で、利用状況の確認と併せ、利用申し込み中で待機されている方々の情報を共有する取り組みを行った。 ・事業所間での情報共有を通して連携を図ることで、利用者を多く受け入れできるよう取り組みを進めた。 ・デイサービスにおいてはパンフレットを作成し、地域内の調剤薬局等への情報提供を随時実施し、住民への啓発を続けている。

5. 災害に強い町づくりへの貢献

重点目標	取り組み・評価
(1) 近隣地区公民館等との防災協定の締結と日頃からの交流をはかる	<ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型サービス事業所で定期開催される運営推進会議を始め、定期開催の地域交流(ミズキ団子、食事バイキング等)を通して災害の話し合いを実施した。 ・また、台風の際は、地域に向け福祉避難所として活用いただけるよう、日頃から伝えている。 ・地域交流スペースの普段からの活用の提案も次年度においても継続する。 <p>※別紙3-(1)【地域交流スペースの活用状況】参照</p>
(2) 防災計画を全職員が熟知し、地域との訓練を徹底する	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所毎に防災計画について、周知を図った。 ・定期開催の防災訓練は、運営推進会議等を通して、地域にも周知し実施した。 ・火災のみならず、風水害に備えた移動訓練も実施した。(「平」事業所及び「後ノ入」事業所が本部へ避難) ・また、5月29日に開催した災害の研修会にも地域住民数名が参加していただいた。
(3) 典人会 DCAT (災害介護派遣チーム) の岩手県 DWAT (災害福祉派遣チーム) との連携を岩手県に提案する	<ul style="list-style-type: none"> ・5月29日開催の DCAT 研修会には岩手県 DWAT 事務局の菊池主査(岩手県社会福祉協議会所属)を講師として迎え、意見交換をし、災害時の情報共有を検討した。 ・10月の台風19号被害の際、岩手県 DWAT と連絡を取り合い、機動力を活かして典人会 DCAT が福島県南相馬市及び須賀川市で物資支援等を行った。(10/18) ・介護要請がなかったため介護支援までには至らなかったが、受援力の課題が浮き彫りとなった。
(4) 南海トラフ地震、都市直下型地震を想定しての、広域派遣訓練等の	<ul style="list-style-type: none"> ・災害広域福祉サンダーバードと共同で、6月10日から11日の2日間、静岡県焼津

<p>DCAT 研修を実施する</p>	<p>市及び富士宮市において、広域派遣訓練を実施した。6 名参加。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協定を結んでいるトヨタレンタカーも活用させていただいた。 ・大地震と大津波が予想される地域に出向いての訓練だったが、地元の人々の防災意識は決して高いとは言えなかったが、3.11 を体験した典人会 DCAT の話を聞くことでリアリティが増したと感じられた。
---------------------	---

Ⅱ. 法人組織体制



Ⅲ. 運営管理

1. 評議員会の開催

【評議員会】本期間中 3 回開催され、議案事項は次のとおり。

(1) 定時評議員会（令和元年 6 月 18 日開催）

- 議案第 1 号 定款の一部改正（案）について
- 議案第 2 号 平成 30 年度事業報告について
- 議案第 3 号 平成 30 年度決算報告及び監事監査報告について
- 議案第 4 号 理事・監事の選任（案）について
- その他 給与規定の一部改正について

(2) 臨時評議員会（令和元年 11 月 11 日開催）

- 議案第 1 号 令和元年度第 1 次収支補正予算（案）について

(3) 臨時評議員会（令和 2 年 3 月 27 日開催）

- 議案第 1 号 令和元年度第 2 次収支補正予算（案）について
- 議案第 2 号 令和 2 年度事業計画（案）について
- 議案第 3 号 平成 31 年度収支予算（案）について
- その他 新型コロナウイルス感染症の対応について

2. 理事会の開催

【理事会】本期間中 4 回開催され、議決事項は次のとおり

(1) 第 1 回（令和元年 5 月 31 日開催）

- 議案第 1 号 定款の一部改正（案）について
- 議案第 2 号 給与規程の一部改正（案）について
- 議案第 3 号 平成 30 年度事業報告について
- 議案第 4 号 平成 30 年度決算報告及び監事監査報告について
- 議案第 5 号 社会福祉充実残額について
- 議案第 6 号 施設長等の任免その他重要な人事について
- 議案第 7 号 理事・監事候補者（案）について
- 議案第 8 号 定時評議員会招集事項について

(2) 第 2 回（令和元年 6 月 18 日開催）

- 議案第 1 号 業務執行理事の選定について
- 議案第 2 号 介護老人福祉施設「ひまわり」並びに
介護老人福祉施設「ひまわり」短期入所生活介護
運営規定の一部改正（案）について

(3) 第 3 回（令和元年 10 月 31 日開催）

- 理事長及び業務執行理事職務執行状況報告
- 議案第 1 号 令和元年度第 1 次収支補正予算（案）について

- 議案第 2 号 グループホーム「ひまわり」事業廃止について
議案第 3 号 生活機能向上連携加算に関する医療法人希望会との
 契約締結について
議案第 4 号 評議員会招集について

(4) 第 4 回（令和 2 年 3 月 18 日開催）

理事長及び業務執行理事職務執行状況報告

- 議案第 1 号 令和元年度第 2 次収支補正予算（案）について
議案第 2 号 令和 2 年度事業計画（案）について
議案第 3 号 令和 2 年度収支予算（案）について
議案第 4 号 施設長等の任免その他重要な人事について
議案第 5 号 非常用発電設備設置工事に関する契約方法について
議案第 6 号 評議員会招集について
その他 ① 末崎デイサービスセンターの方向性について
 ② 新型コロナウイルス感染症の対応について

3. 監査の開催

(1) 監事監査

令和元年 5 月 23 日開催

平成 30 年度事業報告・決算報告に関する監査

4. 出納調査の開催

(1) 平成 31 年 4 月 17 日開催

平成 30 年度第 3 回分（平成 31 年 2 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

(2) 令和元年 10 月 3 日開催

平成 31 年度第 1 回分（平成 31 年 4 月 1 日～令和元年 8 月 31 日）

(3) 令和 2 年 3 月 3 日開催

令和元年度第 2 回分（令和元年 9 月 1 日～令和 2 年 1 月 31 日）

IV. 会議・委員会

経営部門

1. 経営会議

(1) 第 1 回経営会議（令和元年 5 月 13 日開催）

【検討事項】

- ・事業運営状況、予算執行状況等の確認
- ・役員改選について

- ・令和元年度社会福祉法人典人会第 1 回理事会について

(2) 第 2 回経営会議（令和元年 7 月 8 日開催）

【検討事項】

- ・事業運営状況、予算執行状況等の確認
- ・夏季賞与について
- ・グループホーム「ひまわり」の今後について

(3) 第 3 回経営会議（令和元年 9 月 17 日開催）

【検討事項】

- ・事業運営状況、予算執行状況等の確認
- ・消費税増税に伴う利用者の実費負担額について
- ・典人会における「生活機能向上連携加算」について

(4) 第 4 回経営会議（令和元年 11 月 29 日開催）

【検討事項】

- ・事業運営状況、予算執行状況等の確認
- ・冬季賞与について

(5) 第 5 回経営会議（令和 2 年 3 月 12 日開催）

【検討事項】

- ・事業運営状況、予算執行状況等の確認
- ・役員人事について
- ・施設設備等について
- ・令和元年度第 6 回経営会議について

運営・管理部門

1. 運営会議

(1) 第 1 回運営会議（平成 31 年 4 月 17 日開催）

【検討事項】

- ・稼働率、利用者動向、介護保険収入、問題点、報告事項の確認
- ・平成 31 年度大船渡市認知症カフェ運営事業補助金募集について
- ・各事業所における収支計画について
- ・今年度の専門部会及びケア・サービス向上勉強会開催日程について
- ・今年度の研修計画について

(2) 第 2 回運営会議（令和元年 5 月 20 日開催）

【検討事項】

- ・稼働率、利用者動向、介護保険収入、問題点、報告事項の確認
- ・各事業所における収支計画について
- ・今年度の専門部会及びケア・サービス向上勉強会開催日程について

(3) 第3回運営会議（令和元年6月19日開催）

【検討事項】

- ・稼働率、利用者動向、介護保険収入、問題点、報告事項の確認
- ・人材育成事業の進捗状況について

(4) 第4回運営会議（令和元年7月17日開催）

【検討事項】

- ・稼働率、利用者動向、介護保険収入、問題点、報告事項の確認
- ・職員研修について
- ・人材育成面接の進捗状況について

(5) 第5回運営会議（令和元年8月22日開催）

【検討事項】

- ・稼働率、利用者動向、介護保険収入、問題点、報告事項の確認
- ・介護職員等特定処遇改善加算について

(6) 第6回運営会議（令和元年9月18日開催）

【検討事項】

- ・稼働率、利用者動向、介護保険収入、問題点、報告事項の確認
- ・予算執行状況について
- ・消費税増税に伴う実費（食費等）について

(7) 第7回運営会議（令和元年10月16日開催）

【検討事項】

- ・稼働率、利用者動向、介護保険収入、問題点、報告事項の確認
- ・「生活機能向上連携加算」算定に向けた進捗状況について
- ・定期人事異動について
- ・視察報告 社会福祉法人桜井の里福祉会及び特定非営利活動法人豊心会

(8) 第8回運営会議（令和元年11月20日開催）

【検討事項】

- ・稼働率、利用者動向、介護保険収入、問題点、報告事項の確認
- ・各事業所からのヒアリング実施予定について
- ・各種報告様式について
- ・建物管理、各事業所物品棚卸について
- ・福利厚生（忘年会：スポーツ大会の開催）について

(9) 第9回運営会議（令和元年12月20日開催）

【検討事項】

- ・稼働率、利用者動向、介護保険収入、問題点、報告事項の確認
- ・事業所PRチラシ配布の進捗状況、協力体制について
- ・年末年始の法人予定、各事業所における稼働日等の確認について

- ・行事食や外食等各事業所における取組み状況について
- ・相談員部会からのアセスメントについて

(10) 第 10 回運営会議（令和 2 年 1 月 17 日開催）

【検討事項】

- ・稼働率、利用者動向、介護保険収入、問題点、報告事項の確認
- ・各事業所の家計簿の吟味について
- ・各事業所の活性化に向けた取組みについて

(11) 第 11 回運営会議（令和 2 年 2 月 19 日開催）

【検討事項】

- ・稼働率、利用者動向、介護保険収入、問題点、報告事項の確認
- ・令和 2 年度 4 月人事（案）について
- ・人事評価（案）について
- ・損害補償（利用者）保険について

(12) 第 12 回運営会議（令和 2 年 3 月 18 日開催）

【検討事項】

- ・稼働率、利用者動向、介護保険収入、問題点、報告事項の確認
- ・令和 2 年度 4 月人事（案）について

2. 法人委員会

(1) 法人リスクマネジメント（事故防止対策）委員会

法人内各事業所より事故防止対策委員及び各種部会のメンバーが集まり活動を実施する。活動内容として、サブネーム（カランコエ委員会）の決定、報告書様式の見直し、第一報報告書の作成と周知について。「暮らしを変える」取り組みの実施等行った。

活動実績：令和元年 5 月 8 日（水）、6 月 25 日（火）、7 月 8 日（月）、
8 月 26 日（月）、11 月 18 日（月）、令和 2 年 1 月 20 日（月）、3 月 9
日（月） 計 7 回実施。 ※各日とも 16:00～17:00

(2) 法人人財育成・研修委員会

職員の人材育成を目的とした各種研修会を企画、開催した。職員の勤続年数及び階級別に対象者を選定し行っている。

次年度以降についても、年間スケジュールを作成し適宜研修会を開催していく。

活動実績：（令和元年度）

① 新入職員研修 令和元年度入職した人を対象に実施（12 名）

令和元年 9 月 27 日（金）、11 月 7 日（木）

② 新入職員フォローアップ研修 平成 30 年度に入職した人を対象に実施（20 名）

令和元年 9 月 2 日（月）

③ 実践力向上研修 中堅職員を対象に実施（15 名）

令和元年 10月17日(木)

令和2年 1月15日(水)、1月22日(水)、2月19日(水)

④ 介護福祉士試験対策研修

令和元年 12月13日(金)、12月20日(金)

令和2年 1月10日(金)、1月17日(金)、1月24日(金)

⑤ 普通救命救急講習(57名)

令和2年2月21日(金)

(3) 法人防災対策委員会

近年相次いでいる大雨・台風災害による人的被害を未然に防ぐため、法人では平成28年度より避難準備・高齢者等避難開始情報を避難開始の判断基準と設定し、これまでも避難訓練や実際に避難を続けてきた。

昨年度は、令和元年10月13日に台風19号が岩手県上空を通過し、大船渡において上記警報が発令されたことを受け、土砂災害の危険地域にある事業所については避難を行い、危険個所以外の事業所では、利用者の受け入れ、地域住民の受け入れを行った。災害派遣介護チーム(DCAT)の活動として、昨年度被災地への派遣はなかったが、全国的に認知度を高め、災害時に助けを求められる存在として、また、すぐに駆け付けるための活動として、活動の内容や、これまでの活動状況をわかりやすく説明した動画を作成し、誰でも気軽に閲覧できるようYouTubeにて発信した。

ケア・サービス部門

1. 専門部会

(1) 相談員部会【社会福祉士・社会福祉主事】

法人内各事業所より、デイサービスや特養(入所)、特養(ショートステイ)といった、異なる事業所の相談員が集まり活動を実施。活動内容としては、各事業所から持ち寄った事例の検討、「見て!聞いて!知って!シート」の作成を実施した。「見て!聞いて!知って!シート」は典人会オリジナルのアセスメントシートで、一般的なアセスメントシートの情報に加えて、利用者が大切にしていることや目標、人生史などを盛り込んでおり、利用者が『より良い生活を送れるように』という想いで作成した。事例検討については次年度も継続して行っていく。

活動実績:平成31年 4月10日(水)、令和元年5月15日(水)、6月12日(水)、7月10日(水)、8月16日(金)、10月9日(水)、11月22日(金)、12月17日(火)、令和2年1月15日(水)、2月12日(水)、3月18日(水) ※各日とも1400~15:00

(2) 介護支援専門員部会【介護支援専門員】

介護支援専門員資格を有する全職員対象に、法人内介護支援専門員の連携を深め、質の向上を図ることを目的として、平成31年度から定期開催している。

担当事業所持ち回りで、事例検討会や地域ケア会議への事例提出、医療介護連携ICT活用での「未来かなえネット」の合同研修会を実施した。

活動実績：平成31年4月24日（火）、令和元年6月14日（金）、9月24日（火）、11月13日（火）、11月21日（木）、令和2年1月24日（金）

（3）看護部会【看護師・准看護師】

法人内全事業所の看護職員が集まり、令和元年6月に第1回目の看護部会開催。情報交換を始め、看護職として看護の向上を目的に、各事業所の看護業務の確認と、フットケア研修会、看護協会主催の研修参加と報告会等を行った。新年度も、2か月に1度のペースで部会を開催したいと考えている。

活動実績：令和元年 6月17日（月）、8月21日（水）、9月24日（火）、10月4日（木）、10月19日（水）、12月11日（水）、令和2年2月12日（水）

（4）厨部会【厨担当者】

各事業所で厨を主として担っている職員が、衛生面の講習会、食の歳時記を取り入れた郷土料理、楽しいおやつ作り、食材の切り方などを実践的に学び、好評を得た。

活動実績：平成31年4月17日、令和元年5月15日、6月18日、7月17日、8月21日、10月16日、11月20日、12月18日、令和2年1月15日、2月19日、3月18日 ※毎月実施

（5）介護員部会【介護福祉士 他】

各事業所の介護リーダーで構成し、介護技術の向上、モチベーションの保ち方を研修している。勤務上都合がつかず予定通りの研修内容に至らなかった事が反省されるが、各自リーダーとしての悩み等を共有できた点は有意義だった。

活動実績：令和元年6月24日、8月26日、10月28日、12月23日、令和2年2月24日、計5回実施

（6）栄養士部会【管理栄養士・栄養士】

活動内容としては、3特養で共通の献立ソフト導入、季節の献立紹介、防災食の検討等に力を入れて活動を行った。次年度以降も継続して取り組んでいく。

活動実績：平成31年 4月24日（水）、令和元年5月22日（水）、6月27日（木）、8月22日（木）、10月31日（木）、令和2年2月27日（木）、3月19日（木） ※各日とも16:00～17:00

2. ケア・サービス向上勉強会

(1) 介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設（短期入所含む）

今年度は活動実績なし

(2) デイサービスセンター

7月19日（金）18時30分から1時間ほどグループホーム「ひまわり」を会場に気仙デイサービスセンター「ぬくもり」、「やすらぎ」、末崎町デイサービスセンターの3事業所、合計14名参加し、職員の交流会を実施しています。内容としては、同じデイサービスとして日中の過ごし方について、利用者の関わり方について等の意見交換を行い、親睦を深めています。

またその後予定しておりました、職員の交換研修については、勤務の調整がつかず未実施となっております。

(3) 小規模多機能ホーム

法人内の3事業所は日常的に連絡を取り合い、運営のための相談や情報交換を行った。また、介護現場では交換研修を行い、介護職員が他事業所を見ることで自施設を客観的にみられる機会を作り、それにより職員間の交流と事業所改善のための活動を同時にできる研修となった。中堅職員は実践報告を踏まえた研修によってサービスの枠を超えた交流を持つことができた。今後は現場職員も盛んに交流できる取り組みを行っていきたい。

(4) グループホーム

小規模同様に各事業所間で、運営やケアについて連絡を取り合った。また、待機者情報についても希望者の同意を得て共有し、利用までの時間をできるだけ短縮できるように配慮した。

事業所間の交流については、人材不足の影響で満足には行えなかったが、現場に負担をかけない工夫をしながら交流事業を実施していきたい。

(5) 居宅介護支援事業所・在宅介護支援センター

ひまわり居宅で毎週行われる居宅会議へ在宅介護支援センターからも参加し、困難事例や地域情報の共有連携が図れるようになっている。これらのことから、在宅介護支援センターでの相談受付で介護サービス利用の必要な方のうち10件がひまわり居宅での新規利用につながった。

別紙1-(1)

【気仙ボケー座活動報告】

令和元年

- 7月13日(土) 第277回 大東公演
(にこにこプラザだいとうデイサービスセンター内)
- 9月 2日(月) 第278回 日頃市公演 (坂本沢公民館)
- 10月20日(日) 第279回 竹駒町滝の里公演 (竹駒公民館成人教室)(滝の里町内会館)
- 10月28日(月) 第280回 大船渡公演
(奥州市社会福祉協議会民生委員施設見学会22名)
(交流ホール)
- 11月14日(木) 第281回前沢公演(令和元年度岩手県認知症セミナー)
(前沢ふれあいセンター チェリーホール)
- 11月17日(日) 第282回九戸公演 (第25回九戸村健康福祉大会)
(HOZホール)
- 12月15日(日) 第283回 千厩公演
(千厩公民館・千厩市民センター70周年記念)
(一関市千厩市民センター)

令和2年

- 2月 9日(日) 第284回 一関公演 (一関市地域婦人団体協議会連合会
研修会並びに令和元年度第55回一関市川崎町女性大会)
(一関市立川崎市民センター)

別紙1-(2)

【認知症の人と家族の会活動報告】

(大船渡地区認知症の人と家族の会)

平成31年

4月18日 大船渡地区認知症の人と家族の会 つどいの会
(～お花見お茶会～)

令和元年

5月16日 大船渡地区認知症の人と家族の会 つどいの会 (軽体操)

6月20日 大船渡地区認知症の人と家族の会 つどいの会
(笑いヨガで心も体も健康に)

7月18日 大船渡地区認知症の人と家族の会 つどいの会

8月22日 大船渡地区認知症の人と家族の会 つどいの会
(おはなしころりん DE リフレッシュ交流)

9月 1日 アルツハイマーデー街頭活動&RUN 伴

9月12日 アルツハイマーデー記念講演会バスツアー

9月19日 大船渡地区認知症の人と家族の会 つどいの会
(健康よもやま話)

10月17日 大船渡地区認知症の人と家族の会 つどいの会
認知症ケア (聴覚活用による認知症ケア)

11月21日 大船渡地区認知症の人と家族の会 つどいの会
(認知症ワンポイント講座「もしも」)

12月19日 大船渡地区認知症の人と家族の会 つどいの会
(～クリスマス交流会～)

1月16日 大船渡地区認知症の人と家族の会 つどいの会

2月20日 大船渡地区認知症の人と家族の会 つどいの会

3月19日 大船渡地区認知症の人と家族の会 つどいの会 中止

(認知症の人と家族の会岩手県支部)

5月19日 認知症の人と家族の会岩手県支部 世話人会 総会

6月29日 認知症の人と家族の会岩手県支部 世話人会

6月30日 2019年度北海道・東北ブロック会議

8月17日 認知症の人と家族の会岩手県支部 世話人会 打合せ会

9月12日 世界アルツハイマー記念講演会

9月29日 杉山 Dr の認知症の理解と援助

11月14日 認知症セミナー「認知症になっても自分らしく」講演

2月29日 認知症の人と家族の会岩手県支部 世話人会

別紙2-(1)

【研修会・会議等への参加】

平成31年

- 4月11日 岩手県認知症高齢者グループホーム協会会計監査(盛岡:河原(明)、岡崎(広))
- 4月13日 青森県立保健大学平成31年度春季就職合同説明会(青森:戸羽(裕)、大畑(美))
- 4月15日 災害介護派遣DCAT会議
(内出、水島、笹野、岡崎(純)村上(純)新沼、河原(明)村上(儀)菅生(直戸羽(桂)亀井、金野(富))
- 4月16日 社会保険新任事務担当者研修会(一関:戸羽(裕))
- 4月17日 社会福祉法人典人会第1回運営会議
- 4月23日 岩手県認知症高齢者グループ協会及びいわて小規模多機能型居宅介護事業所協会第11回協会統合準備委員会(盛岡:内出:河原(明)、岡崎(広))
- 4月24日 認知症グループホームケア研究会設立総会(石川県金沢市:内出)
- 4月25日 平成31年沿岸ブロック高齢者福祉協議会防災マップ研修会(大槌:吉田(彩))

令和元年

- 5月13日 第1回経営会議(木川田理事長、内出専務理事、水島、鎌田)
- 5月15日 令和元年度第1回いわて小規模多機能型居宅介護事業所協会理事会
(盛岡:岡崎(純))
- 5月19日 岩手県認知症の人と家族の会 総会(盛岡:内出、菅生(裕))
- 5月20日 社会福祉法人典人会第2回運営会議
- 5月23日 地域密着型サービス新規協会創立に係る発起人会
(盛岡:内出、河原(明)、岡崎(広))
令和元年度いわて小規模多機能型居宅介護事業所協会の定例総会及び特別講演
(盛岡:村上(儀)千葉(裕)村上(純)佐々木(聡))
- 5月29日 令和元年度第1回岩手県認知症高齢者グループホーム協会理事会
令和元年度第11回岩手県認知症高齢者グループホーム協会岩手県支部総会
令和元年度第19回岩手県認知症高齢者グループホーム協会定期総会
(盛岡:河原(明)岡崎(広))
- 5月31日 社会福祉法人典人会第1回理事会
- 6月1日 認知症の人と家族の会 (京都府:内出)
- 6月4日 岩手県認知症高齢者グループ協会及びいわて小規模多機能型居宅介護事業所協会
第12回統合準備委員会(盛岡:内出:河原(明)、岡崎(広))
- 6月6日 平成31年度 岩手県認知症キャラバン・メイト養成研修(盛岡:内出)
- 6月10日 令和元年度災害介護派遣チーム(DCAT)広域訓練

- (静岡：内出、岡崎(純) 金野(富)(正) 高橋(一) 小林(志))
- 6月17日 岩手県地域密着型サービス協会設立総会及び設立記念講演会
(盛岡：内出、河原(明) 岡崎(広) 佐々木(聡) 松野、千葉(裕) 熊谷(幸))
- 6月17日 平成31年度支え合いマップ・インストラクター養成講座
(山田町：笹野、吉田(節))
- 6月19日 社会福祉法人典人会 第3回運営会議
- 6月26日 令和元年度 気仙地域精神保健医療福祉関係者等研修会
(大船渡地区合同庁舎：笹野、吉田(節))
- 6月29日 認知症の人と家族の会岩手県支部世話人会(青森：内出、熊谷(君))
- 6月30日 2019年度北海道・東北ブロック会議(青森：内出、熊谷(君))
- 7月1日 令和元年度岩手県認知症介護実践者研修に係る講師(盛岡：内出)
- 7月1日 令和元年度 岩手県認知症介護実践者研修(盛岡：菅野(裕)、黒田)
～5日
- 7月2日 令和元年度岩手県認知症介護実践者研修に係る講師(盛岡：熊谷(君))
- 7月6日 若年性認知症を考える会(盛岡：内出)
看護協会大船渡支部研修会(大船渡病院：月折、及川(南)、今野(由))
- 7月8日 第2回経営会議(木川田理事長、内出専務理事、水島、鎌田)
- 7月9日 株式会社トヨタレンタリース岩手主催 2019年セミナー(盛岡：内出、水島)
いわて地域密着型サービス協会新規協会開設の挨拶・意見交換会
(盛岡：河原(明))
- 7月10日 令和元年度 支え合いマップ・インストラクター養成講座第2回
(山田町：笹野、吉田)
- 7月17日 社会福祉法人典人会 第4回運営会議
- 7月19日 令和元年度 第3回社会福祉従事者等専門研修会
(岩手県立福祉の里センター：菅生(裕)、磯谷、後藤(恵)、鈴木(楓)、金野(美))
- 7月22日 令和元年度 社会保険実務者研修会(釜石市：戸羽(裕))
- 7月23日 「はじめての簿記」講座(盛岡：水島)
日本認知症グループホーム協会岩手県支部研修会(盛岡：河原(明)、笹野)
介護職員等特定処遇改善加算等に係る説明会(釜石：鎌田、高橋(洋) 戸羽(裕))
- 7月25日 令和元年度 岩手県認知症介護基礎研修
(釜石：志田(誠)、志田(由)、佐藤(未)、大友(恵)、國井、高橋(一))
- 7月26日 令和元年度 岩手県権利擁護地域研修(一関：高橋(洋))
- 7月27日 第1回「介護・保育・福祉の就職相談会」(盛岡：水島、戸羽(裕))
- 7月29日 いわて地域密着型協会研修会
(盛岡：河原(明) 笹野、津田、鈴木(幸)、金野(美)、千葉(裕))
おうしゅうし介護予防推進大会(奥州市：内出、及川(南)、高木、北條)

- 7月31日 令和元年度 岩手県介護施設等合同入職式に係る振り返り会議(盛岡:河原(明))
- 8月 2日 ケアマネ支援センター相談事例の内容紹介研修及び意見交換会
(福祉の里センター:熊谷(君))
- 8月 9日 いわて地域密着型サービス協会 第1回理事会(盛岡:内出、河原(明))
令和元年度 岩手県認知症介護実践者研修 (盛岡:菅野(裕)、黒田)
- 8月17日 世界アルツハイマーデー記念講演打合せ(盛岡:内出、熊谷(君))
- 8月19日 令和元年度 岩手県認知症介護実践者研修 講師(盛岡:内出)
- 8月19日 令和元年度 岩手県認知症介護実践者研修(盛岡:松野)
~23日
- 8月20日 令和元年度 岩手県認知症介護実践者研修 講師(盛岡:熊谷(君))
- 8月20日 いわて地域密着型サービス協会中堅職員を対象とした研修会
(盛岡:河原(明)、塚本、村上(純)、熊谷幸将、伊藤(竜)、笹野)
社会福祉法人典人会 第5回運営会議
- 8月27日 いわて地域密着型サービス協会実践報告会発表者対象事例作成研修会
(盛岡:講師(内出)、参加 河原(明))
- 9月 2日 法人フォローアップ研修会 14名 参加
いわて地域密着型サービス協会第2回沿岸南ブロック定例会
(陸前高田:河原(明)、千葉(裕))
- 9月 5日 令和元年度 岩手県認知症実践者研修会 講師(盛岡:講師 内出)
- 9月 6日 令和元年度 岩手県認知症実践者研修会 講師(盛岡:熊谷(君))
- 9月12日 世界アルツハイマーデー記念講演会(盛岡:内出、熊谷(君)、高橋(律)、鎌田
菅生(裕) 田野崎(則)、(和)、吉田(節)、大沢田、亀井、舘本(廣)、
紺野(祐)、(沙))
- 9月17日 経営会議(理事長、内出専務理事、水島、鎌田)
- 9月18日 社会福祉法人典人会 第6回運営会議
- 9月23日 いわて地域密着型サービス協会ホームページ開設に係る打合せ(盛岡:河原(明))
- 9月25日 いわて地域密着型サービス協会第3回定例研修会
(盛岡:河原(明)、笹野、金野(富))
- 9月25日 令和元年度 岩手県認知症介護実践リーダー研修会 講師(盛岡:内出)
- 9月25日 令和元年度 岩手県認知症介護実践リーダー研修会 (盛岡:熊谷幸美)
~27日
- 9月29日 杉山Drの認知症の理解と援助研修講座
(盛岡:千田(優)、田代(若)、熊谷幸美、千葉(太))
- 10月 1日 2019年度ユニットリーダー研修(盛岡:大久保、真下、栗村)
~3日
- 10月 4日 令和元年度 岩手県認知症介護実践者研修 講師(盛岡:内出)

- 10月 4日 令和元年度 岩手県認知症介護実践者研修（盛岡：松野）
- 10月 5日 令和元年度 岩手県認知症介護実践者研修 講師（盛岡：熊谷（君））
- 10月 5日 令和元年度 介護施設等で働く看護職の集い（盛岡：稲澤（咲）、千葉（恒））
- 10月 6日 認知症普及啓発イベント 講師（滝沢市：内出）
- 10月 9日 令和元年度 岩手県認知症介護実践リーダー研修 講師（盛岡：内出）
- 10月 9日 令和元年度 岩手県認知症介護実践リーダー研修（盛岡：熊谷幸美）
～10日
- 10月11日 令和元年度 岩手県認知症会議実践者研修（盛岡：講師 熊谷（君））
令和元年度 岩手県高齢者等サポート拠点職員等研修（釜石：笹野、吉田（節））
- 10月16日 社会福祉法人典人会 第7回運営会議
- 10月21日 いわて地域密着型サービス協会第4回定例研修会
（盛岡：内出、河原（明）、笹野）
- 10月22日 2019年度ユニットリーダー研修施設実習（大槌：栗村、真下）
～25日
- 10月28日 令和元年度 「介護分野における人材確保のための雇用管理改善推進事業」に係
る第1回沿岸地域ネットワーク・コミュニティ集団相談会（釜石：河原（明））
- 10月28日 令和元年度保健・福祉等高齢者施設職員リハビリテーションケア技術講習会
～29日 （釜石：紺野（広））
- 10月28日 令和元年度 岩手県介護支援専門員専門研修課程Ⅱ（盛岡：佐々木（聡））
～30日
- 10月29日 令和元年度 岩手県認知症介護実践リーダー研修（盛岡：熊谷幸美）
～1日
- 10月29日 2019年度ユニットリーダー研修施設実習（大槌町：大久保）
～1日
- 10月31日 社会福祉法人典人会 第3回理事会
- 11月 5日 いわて地域密着型サービス協会第3回沿岸南ブロック定例会
（釜石：河原（明）、佐々木（聡）、津田、熊谷幸美）
- 11月 8日 安全運転管理者講習（リアスホール：水島、菅生（直））
- 11月11日 令和元年度 社会福祉法人典人会 第1回臨時評議員会
- 11月12日 小規模多機能の実践事例検討会（盛岡：河原（明）、金野（富））
- 11月18日 看護技術スキルアップ研修会（滝沢：及川（南））
- 11月19日 年末調整説明会（リアスホール：鎌田、戸羽（裕））
- 11月19日 令和元年度岩手県介護支援専門員更新研修（盛岡：境谷）
～20日
- 11月20日 社会福祉法人典人会 第8回運営会議
- 11月21日 令和元年度岩手県認知症基礎研修（盛岡：金野（美））

- 11月25日 “看取り期”に望まれる実際のケア講習会（仙台：菅原（睦））
- 11月25日 2019年度Ⅱ期ユニットケア研修（仙台：岡澤（由）、菊池）
～27日
- 11月26日 風通しの良い環境づくり研修（一関：戸羽（裕））
～27日
- 11月27日 介護労働者雇用管理責任者講習（盛岡：水島）
- 11月28日 いわて地域密着型サービス協会実践報告会
（盛岡：内出、河原（明）、笹野、佐々木（大）、佐々木（祐）、大畑（美）、
村上（儀）、千葉（裕）、管野（益））
看護技術スキルアップ研修会（滝沢：及川（南））
- 11月29日 経営会議（木川田理事長、内出専務理事、水島、鎌田）
- 12月 5日 令和元年度 岩手県認知症介護実践リーダー研修（盛岡：熊谷幸美）
～6日
- 12月12日 令和元年度介護支援専門員実務研修実習指導者向け研修会（盛岡：高橋（洋））
令和元年度健康づくり実践リーダー研修会（大船渡合同庁舎：小林、高橋（一））
～13日 令和元年度沿岸ブロック高齢者福祉協議会幹事会、施設見学会（釜石：吉田（彩））
- 12月17日 令和元年度岩手県介護支援専門員専門研修課程Ⅱ（盛岡：佐々木（聡））
～19日
- 12月17日 2019年度Ⅱ期ユニットケア研修施設実習（花巻：岡澤（由））
～20日
- 12月17日 認知症グループホームケア研修会・意見交換会（岡山：笹野）
～19日
- 12月18日 令和元年度いわて地域密着型サービス協会定例研修会（フットケア）
（盛岡：内出、河原（明）、千葉（裕）、大沢田）
- 12月20日 社会福祉法人典人会 第9回運営会議
- 12月26日 令和元年度岩手県若年性認知症支援ネットワーク会議（盛岡：内出）
- 令和2年
- 1月 7日 2019年度Ⅱ期ユニットケア研修施設実習（花巻：菊池（友））
～10日
- 1月14日 令和元年度岩手県高齢者権利擁護看護実務研修会（盛岡：菅原（睦））
～16日
- 1月17日 第105回社会福祉法人会計・経営セミナー（盛岡：大澤（い））
社会福祉法人典人会第10回運営会議
- 1月22日 令和元年度支え合いマップ・インストラクター養成講座
（山田町：笹野、吉田（節））
- 1月23日 「パワハラ対策等法律説明会」（リアスホール：水島）

- 1月27日 岩手県認知症会議（盛岡：委員 内出）
- 1月29日 令和元年度第1回精神障害にも対応した
地域包括ケアシステム構築推進事業研修会（リアスホール：亀井）
難病地域対策会議（大船渡市合同庁舎：高橋（洋））
薬剤師他職種合同会議（リアスホール：熊谷（君） 亀井）
- 2月11日 令和元年度いきいきシニアセミナー（盛岡 講師：内出、笹野）
- 2月19日 社会福祉法人典人会第11回運営会議
- 2月20日 令和元年度第11回在宅医療WG・自立支援型地域ケア会議
（総合福祉センター：高橋（洋））
- 2月27日 令和元年度第6回大船渡市介護保険事業者連絡会議（リアスホール：山内（裕））
- 2月29日 薬剤師・多職種 合同研修会（リアスホール：熊谷（君）、亀井）
令和元年度第1回精神障がいにも対応した
地域包括システム構築推進事業研修会（リアスホール：亀井）
難病地域対策会議（合同庁舎：高橋（洋））
- 3月 3日 いわて地域密着型サービス協会令和2年度研修計画の打合せ（盛岡：河原（明））
- 3月12日 経営会議（木川田理事長、内出専務理事、新沼（康）、志田（重）、鎌田）
- 3月18日 社会福祉法人典人会 第4回理事会
社会福祉法人典人会第12回運営会議
- 3月25日 認知症にまつわる電話及び来所相談（盛岡：相談員 内出）
- 3月27日 令和元年度 社会福祉法人典人会 第2回臨時評議員会

別紙3- (1)

【地域交流スペースの活用状況】

1. 介護老人福祉施設「ひまわり」地域交流ホール

(1) 定期利用

- ① 地域の趣味活動（太極拳サークル：毎月第1金曜日、第3金曜日）
- ② 失語症友の会交流会…毎月1回開催

(2) 不定期利用

- ① 映画上映「ボケますから、よろしくお願いします。」（4月実施）
- ② 盛地区民生児童委員施設見学会（6月実施）
- ③ 学習療法マスター認定研修会（6月実施）
- ④ 岩手県グループホーム協会沿岸南ブロック会議（7月実施）
- ⑤ 介護ソフトデモンストレーション開催（8月実施）
- ⑥ 職員研修会 DCAT～ワークショップ開催（8月実施）
- ⑦ 気仙地区保護司会ボランティア活動（9月実施）
- ⑧ 奥州市民生委員施設等見学・ボケー座鑑賞（10月実施）
- ⑨ バロックコンサート（11月実施）
- ⑩ 職員研修会大船渡警察署交通課企画係冬道における事故防止（12月実施）
- ⑪ 職員研修会「法人の理念の構築に向けた取り組みについて」（12月実施）
- ⑫ 社会福祉法人典人会忘年会（12月実施）
- ⑬ 職員研修会「日本における外国人労働者受け入れの現状と今後の課題」
講師加藤和也（1月実施）
- ⑭ 職員研修会「法人基本理念の構築」（2月実施）

2. 地域密着ケアホーム「後ノ入」・地域交流スペース『赤崎ホッとハウス』

(1) 定期利用

- ① 詩吟の会（毎週土曜日）
- ② 地域住民のお茶会 合唱、作品作り等（毎月2回程度）
- ③ 学童クラブとの交流事業 畑・昔の文化学習等（2ヶ月に1回）
- ④ 地域の会「ホッとの家」活動（3月実施）

(2) 不定期利用

- ① 赤崎地区更生保護女性の会 認知症講座（4月実施）
- ② 後ノ入地区盆踊り会場として場所提供（8月実施）
- ③ 後ノ入地区婦人部活動（2月実施）
- ④ 職員研修会（随時実施）

3. 地域密着型介護老人福祉施設「つばきの丘」

・地域交流スペース『ふれあいハウスつばき』

- ① 運営推進会議（4月、7月、11月実施）
- ② 入所判定会議（5月、8月、10月、12月、2月、3月）
- ③ アジアントリニティ姉妹ライブ（6月実施）
- ④ 末崎中学校生訪問（7月、1月実施）
- ⑤ 末崎地区三事業所合同敬老会（9月実施）
- ⑥ 内部の研修会、会議、職員研修会（随時実施）

4. 地域密着ホーム「平」・地域交流スペース『珊瑚島』

（1）定期利用

- ① 地域体操教室（毎月第2、4水曜日実施）

（2）不定期利用

- ① アジアントリニティ姉妹関係者宿泊（6月実施）
- ② 石川県より中野さん家族宿泊（8月実施）
- ③ 大船渡漁協婦人部料理講習会（10月実施）
- ④ バロックコンサート関係者宿泊（11月実施）
- ⑤ 職員研修会（随時実施）

5. 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」地域交流スペース

（1）定期利用

- ① 岩手医科大学 心のケアセンター（毎週火曜日、木曜日）

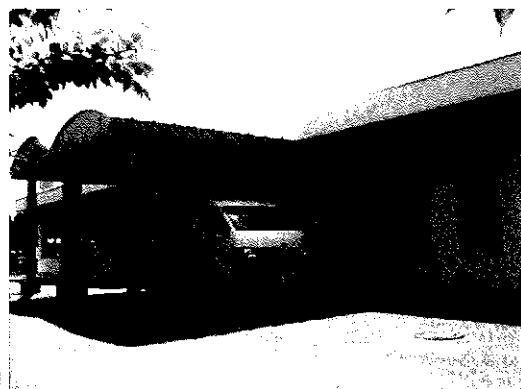
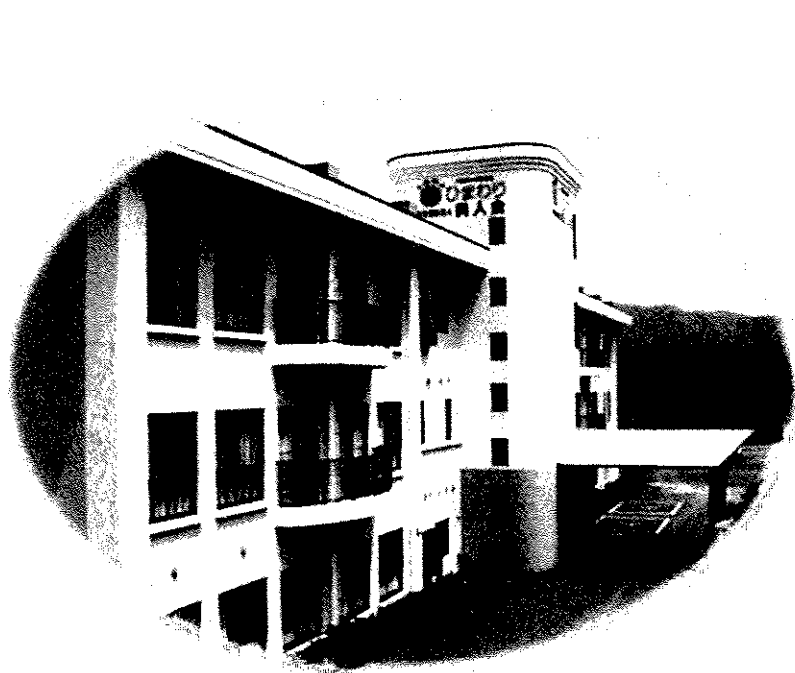
（2）不定期利用

- ① 津軽三味線、尺八ボランティア演奏会（4月実施）
- ② 美咲順子さんボランティア演奏会（6月実施）
- ③ 石川県より中野さん家族ミニ講演会（8月実施）
- ④ 職員研修会（随時）

令和元年度 法人本部 事業計画・年間スケジュール

④採用計画・人材育成面接									
④その他計画									
目標	①理事会・評議員会・監事監査・出納調査	②研修・会議	③採用計画・人材育成面接	④その他計画	⑤その他計画	⑥その他計画	⑦その他計画	⑧その他計画	⑨その他計画
4月	・4/1 入職式、辞令交付式 ・出納調査(2月～3月分)	・運営会議 ・4/15日(目安)までにケアマネ関係申込(いきいき若手研へ)	・人材育成事業 目的の共有 ・求人チラシ作成・配布準備 ・介護のしごと体験受け入れ	○(4/17) ○	○(4/17) ○	○(4/17) ○	○(4/17) ○	○(4/17) ○	○(4/17) ○
5月	・監事監査 ・理事会	・運営会議 ・5/23日(目安)までにケアマネ関係申込(いきいき若手研へ)	・人材育成事業 職員自己評価実施 ・採用計画進捗、求人票の発送 ・専門学校、大学への訪問活動 ・介護のしごと体験受け入れ	○(5/23) ○(5/23) ○(5/23)	○(5/23) ○(5/23) ○(5/23)	○(5/23) ○(5/23) ○(5/23)	○(5/23) ○(5/23) ○(5/23)	○(5/23) ○(5/23) ○(5/23)	○(5/23) ○(5/23) ○(5/23)
6月	・定時評議員会	・運営会議 ・6/18日(目安)までにケアマネ関係申込(いきいき若手研へ)	・人材育成事業 コミュニケーション(合意形成)の実施後、目標管理シート作成 ・高卒求人中・専攻生と協会の情報交換会 ・専門学校、大学への訪問活動 ・介護のしごと体験受け入れ	○(6/18) ○(6/18) ○(6/18)	○(6/18) ○(6/18) ○(6/18)	○(6/18) ○(6/18) ○(6/18)	○(6/18) ○(6/18) ○(6/18)	○(6/18) ○(6/18) ○(6/18)	○(6/18) ○(6/18) ○(6/18)
7月		・運営会議 ・認知症実践者研修	・人材育成事業 目標管理シートに基づき実践 ・介護のしごと体験受け入れ ・専門学校、大学への訪問活動	○(7/17) ○(7/17)	○(7/17) ○(7/17)	○(7/17) ○(7/17)	○(7/17) ○(7/17)	○(7/17) ○(7/17)	○(7/17) ○(7/17)
8月	・運営会議 ・認知症介護実践者研修	・運営会議 ・認知症介護実践者研修	・人材育成事業 実践の振り返り ・ふるさと気仙就職フェア(大船渡) ・小規模事業者訪問接合 ・介護のしごと体験受け入れ	○(8/22) ○(8/22)	○(8/22) ○(8/22)	○(8/22) ○(8/22)	○(8/22) ○(8/22)	○(8/22) ○(8/22)	○(8/22) ○(8/22)
9月	・運営会議 ・介護支援専門員試験対策勉強会(試験10月)	・運営会議 ・介護支援専門員試験対策勉強会(試験10月)	・人材育成事業 評価及び振り返り ・令和2年度新職員採用試験 ・介護のしごと体験受け入れ	○(9/18) ○(9/18)	○(9/18) ○(9/18)	○(9/18) ○(9/18)	○(9/18) ○(9/18)	○(9/18) ○(9/18)	○(9/18) ○(9/18)
10月	・出納調査(4月～6月) ・理事会	・運営会議 ・介護職員基礎的ケア研修	・人材育成事業 目的の共有 ・介護のしごと体験受け入れ	○(10/18) ○(10/18)	○(10/18) ○(10/18)	○(10/18) ○(10/18)	○(10/18) ○(10/18)	○(10/18) ○(10/18)	○(10/18) ○(10/18)
11月	・評議員会	・運営会議 ・認知症介護実践者研修 ・介護支援専門員研修課程Ⅱ ・介護福祉士試験対策勉強会	・人材育成事業 職員の自己評価実施 ・介護のしごと体験受け入れ	○(11/20) ○(11/20) ○(11/20)	○(11/20) ○(11/20) ○(11/20)	○(11/20) ○(11/20) ○(11/20)	○(11/20) ○(11/20) ○(11/20)	○(11/20) ○(11/20) ○(11/20)	○(11/20) ○(11/20) ○(11/20)
12月	・運営会議 ・介護福祉士試験対策勉強会(試験1月)	・運営会議 ・介護福祉士試験対策勉強会(試験1月)	・人材育成事業 コミュニケーション(合意形成)の実施後、目標管理シート作成 ・年始新聞掲載 締切12月中旬 掲載日1月上旬 ・介護のしごと体験受け入れ	○(12/20) ○(12/20) ○(12/20)	○(12/20) ○(12/20) ○(12/20)	○(12/20) ○(12/20) ○(12/20)	○(12/20) ○(12/20) ○(12/20)	○(12/20) ○(12/20) ○(12/20)	○(12/20) ○(12/20) ○(12/20)
1月	・運営会議 ・介護福祉士試験対策勉強会(試験2月～3月分)	・運営会議 ・介護福祉士試験対策勉強会(試験2月～3月分)	・人材育成事業 目標管理シートに基づき実践 ・介護のしごと体験受け入れ	○(1/17) ○(1/17)	○(1/17) ○(1/17)	○(1/17) ○(1/17)	○(1/17) ○(1/17)	○(1/17) ○(1/17)	○(1/17) ○(1/17)
2月	・出納調査(9月～1月分)	・運営会議 ・新職員オリエンテーション ・新職員研修会(3月中旬)	・人材育成事業 実践の振り返り ・就職フェア(リクスホール) ・介護のしごと体験受け入れ	○(2/19) ○(2/19) ○(2/19)	○(2/19) ○(2/19) ○(2/19)	○(2/19) ○(2/19) ○(2/19)	○(2/19) ○(2/19) ○(2/19)	○(2/19) ○(2/19) ○(2/19)	○(2/19) ○(2/19) ○(2/19)
3月	・運営会議 ・評議員会	・運営会議 ・新職員オリエンテーション ・新職員研修会(3月中旬)	・人材育成事業 評価及び振り返り ・介護のしごと体験受け入れ	○(3/18) ○(3/18) ○(3/18)	○(3/18) ○(3/18) ○(3/18)	○(3/18) ○(3/18) ○(3/18)	○(3/18) ○(3/18) ○(3/18)	○(3/18) ○(3/18) ○(3/18)	○(3/18) ○(3/18) ○(3/18)
備考	・4/23 出納調査(2月～3月分)								

山馬越・後ノ入 拠点事業報告



- 介護老人福祉施設「ひまわり」
- 介護老人福祉施設「ひまわり」短期入所生活介護
- 気仙デイサービスセンター「やすらぎ」
- 気仙デイサービスセンター「ぬくもり」
- ひまわり居宅介護支援事業所
- 小規模多機能ホーム「後ノ入」
- グループホーム「後ノ入」

2019 年度 山馬越・後ノ入拠点 事業報告

I. 運営方針

介護サービス利用者や家族、地域住民が必要とするサービスを提供する。
サービスの提供により、「安心した生活・暮らし」の実現に寄与できるよう、また、地域連携を通して、住民が暮らしやすい地域づくりの推進を目指した事業運営を実施する。

II. 重点目標についての取り組み・評価

1. 山馬越事業所

(1) 介護老人福祉施設「ひまわり」

重点目標	取り組み・評価
① 定員 38 名の安定稼働。 要請により緊急受入 1 名。 (目標稼働率：99%)	① 安定した稼働率を達成出来た。 利用中止により、空きの出た部屋へは、早急に入所判定会議を開催し、入所へと繋げることができた。また、外泊や入院等により、空きの出た部屋へは、併設ショートステイとも連携し、空床（ショートステイ）の利用調整を迅速に進めた。空床（ショートステイ）利用を受け入れることで、利用者本人及び家族のニーズに應えると共に、安定稼働に繋げることができた。それから、大船渡市から依頼された緊急利用の受入を積極的に行うことができた。 ・年間稼働率：99.75%
② 施設内に「ひまわり喫茶」をオープンする。利用者と一緒に運営し、ひまわりの利用者、職員、地域の方々の憩いの場とする。	② 今年度は24回「ひまわり喫茶」を開催し、飲み物を飲みながら書道やカラオケ、流しソーメン等利用者と職員一緒に楽しむことが出来た。人数は少ないが数名の地域の方々にも参加していただくことが出来た。
③ 1F ひまわりテラスを改修し、利用者と地域の子ども達との「食と防災」の視点を取り入れた交流会を2ヶ月に1回程度開催する。	③ テラスの改修を行い、流しソーメン、焼き芋大会等を行うことが出来た。地域の子ども達との「食の防災」については、開催できなかった。
④ 人材（財）育成の視点を取り入れた勉強会、研修会の定期開催。	④ 月に1回、フロア会議内において、接遇・マナー、倫理及び法令遵守等の勉強会を開催。また、職員全員と1on1 ミーティング

	を年3回行い、職員との目標確認、課題の共有に努めた。
⑤ 年に1回利用者の夢を叶えるドリームアゲインの実施。	⑤ 年に24回の「ひまわり喫茶」、週に2回のバスハイク等、利用者の楽しめる行事を行うことはできたが、本来の目的のドリームアゲイン（夢を叶える）とまでは達成できていない。令和2年度、利用者、ご家族、職員が協同して実施できるようにする。

（2）介護老人福祉施設「ひまわり」短期入所生活介護

重点目標	取り組み・評価
① 定員10名の安定稼働。要請により緊急受入1名。 （目標稼働率：95%）	① 安定した稼働率を達成出来た。 定期利用を始め、利用キャンセルが出た際 の他利用者のお誘い、また、介護者不在等 に伴う緊急利用希望の際は、可能な限り積 極的に受け入れを実施した。短期入所（シ ョートステイ）利用者や家族のニーズに応 えると共に安定稼働に繋がった。 ・年間稼働率：95.3% （緊急利用32名152日間含）
② 施設内に「ひまわり喫茶」をオープン する。利用者と一緒に運営し、ひまわ りの利用者、職員、地域の方々の憩い の場とする。	② 特養「ひまわり」に参加する形の為、主体 的ではなかったのが反省点に挙げられる。 令和2年度は、主体的に楽しめる場として いきたい。
③ 1F ひまわりテラスを改修し、利用者 と地域の子供達との「食と防災」の視 点を取り入れた交流会を2ヶ月に1回 程度開催する。	③ 特養「ひまわり」に参加する形の為、主体 的ではなかったのが反省点に挙げられる。 令和2年度は、主体的に楽しめる場として いきたい。
④ 人材（財）育成の視点を取り入れた勉 強会、研修会の定期開催。	⑤ 月に1回、事業所ミーティング内におい て、接遇・マナー、倫理及び法令遵守等の 勉強会を開催。また、職員全員と1on1ミ ーティングを年3回行い、職員との目標確 認、課題の共有に努めた。
⑤ 利用者の食べたいおやつを利用者と一 緒に作る。	⑤ 調理担当の職員を専属に配置することが 出来、利用者と一緒に食事づくり、おやつ

緒に作る。	出来、利用者と一緒に食事づくり、おやつ作りができる体制が整った。令和2年度は今年度以上に食事・おやつ作りが利用者と一緒にできる機会を増やしていく。
⑥ 利用者の思い出の場所をめぐるバスハイクの実施。	⑥ 回数は少ないが（年に数回）バスハイクに出かけている。特養やデイサービスと連携が取れば、回数は大幅に増やせることから、令和2年度は連携の強化に努める。

（３）気仙デイサービスセンター「やすらぎ」

重点目標	取り組み・評価
① 定員 12 名の安定稼働。週 5 日稼働（月～金）。 （目標稼働率：95%）	① ショートステイ利用者の空きがでた際のお誘い対象者を確保出来なかった。 新規利用者数と利用中止者数が同数。 新規利用者獲得の為、独自のチラシを作製し2月から各方面に配布したが、最終的に目標を下回ってしまった。 ・年間稼働率：72.5%
② 継続したアセスメントにより、本人、家族のニーズに合わせたサービスを提供。	② 定期的なアセスメントによる個別援助計画を作成し、本人、家族のニーズを共有する事が出来た。家族の介護負担軽減の為、臨時利用や送迎時間の対応を行った。 他事業所では受け入れ困難とされた利用者を積極的に受け入れ、対応する事が出来た。 毎日のバスハイク、料理作り等、本人のニーズをかなえる事が出来た。
③ 6ヶ月に1回開催の運営推進会議や地域交流会の開催により地域との交流を深め、連携強化を図る。	③ 運営推進会議を年2回開催し、地域の方々に運営内容等を説明、理解して頂いた。 地域交流会は7月の流しソーメン、1月のみずき団子づくりを実施し、地域の方々と交流を深める事が出来た。又、地域の廃品回収に年3回協力させて頂いた。
④ 「認知症の人と家族の会」との連携。認知症を支えるためのサポートネットワーク作りに参加する。	④ 「認知症の人と家族の会」による毎月開催のつどいに、生活相談員が準備段階から参加し、連携する事が出来た。
⑤ 各種委員会、会議の定期開催。決定事項の周知及び遵守。	⑤ 各種委員会、会議を定期開催し、決定事項は議事録として回覧し実施する事が出来た。
⑥ 外部のリハビリテーション専門職と	⑥ 連携は取れなかったが、外部研修等に職員

連携し、自立支援・重度化防止に取り組む。	が参加し、自立支援・重度化防止に取り組んだ。
----------------------	------------------------

(4) 気仙デイサービスセンター「ぬくもり」

重点目標	取り組み・評価
① 定員 18 名の安定稼働。週 7 日稼働（日～土）。 （目標稼働率：90%）	① ショートステイ利用が増えた事と、体調不良等の当日キャンセルが多く、新規利用者（22 名）を利用中止者（25 名）が上回り目標稼働率を達成する事が出来なかった。 ・年間稼働率：77.5%
② 継続したアセスメントを行い、利用者や家族が望む生活の中における自立支援を実施。	② 定期的なアセスメントによる、自立支援を基本とした個別援助計画を作成及び実施し、利用者、家族と共有する事が出来た。
③ 6 ヶ月に 1 回開催の運営推進会議や地域交流会の開催により地域との交流を深め、連携強化を図る。	③ 運営推進会議を年 2 回開催し、地域の方々に運営内容等を説明、理解して頂いた。 地域交流会は 7 月の流しソーメン、1 月のみずき団子づくりを実施し、地域の方々と交流を深める事が出来た。又、地域の廃品回収に年 3 回協力させて頂いた。 新に雑巾プロジェクトを企画し、利用者が中心となり 200 枚作成。地域の保育園に寄贈し喜ばれている。
④ 各種委員会、会議の定期開催。決定事項の周知及び遵守。	④ 各種委員会、会議を定期開催し、決定事項は議事録として回覧し実施する事が出来た。
⑤ 外部のリハビリテーション専門職と連携し、自立支援・重度化防止に取り組む。	⑤ 連携はとれなかったが、外部研修等に職員が参加し、毎日のラジオ体操、軽体操を定着させ、自立支援・重度化防止に取り組んだ。

(5) ひまわり居宅介護支援事業所

重点目標	取り組み・評価
① 受け持ち件数 95%以上の確保。（介護給付目標 105 件/月）	① 新規相談にも随時対応し、年間 54 件の新規利用があり、受け持ち件数は 101%と目標を達成する事が出来た。 （平均 106 件/月）
② 要支援・要介護状態にある高齢者に対し、適正な居宅介護支援を提供する。	② 定期及び随時の訪問を実施し、一人ひとりの状況を把握しながら、居宅介護支援を提供した。
③ 利用者が可能な限りその居宅におい	③ より詳細な情報収集・分析を行い、有す

て、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援する。	る能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援に努めた。
④ 関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスと連携を図り、社会資源を活用した総合的なサービスの提供に努める。	④ 在宅医療ワーキングメンバー（医師・薬剤師等）と合同の地域ケア会議を行うことで、より医療介護連携が図られた。また、市内の主任ケアマネとの打合せ会に参加し、困難事例の事例検討会などの企画運営に努めた。
⑤ 研修会や勉強会を重ねることで、事業所内及び地域全体におけるケアマネジメントの質の向上に資することに努める。	⑤ 各種研修会への参加及び事業所内での伝講、居宅会議での勉強会を定期開催。また、法人内の介護支援専門員部会開催を主動し、ケアマネジメントの質向上を図ることができた。

2. 地域密着ケアホーム「後ノ入」

（１）小規模多機能ホーム「後ノ入」

重点目標	取り組み・評価
① 登録定員 25 名の安定稼働。 （目標稼働率：98％）	① 前年度に比べると比較的介護度の低い方々が利用されており、体調不良等に伴う利用中止が低下し稼働率を高い水準で保つことができた。 ・年間稼働率：96.6％
② 利用者の求めに対し柔軟なサービスや新しいサービスの提供を実施。	② 小規模の強みである、サービスの柔軟性を活かし、利用者や、利用者を支える家族が求めるサービスを提供することが出来た。
③ 2 ヶ月に 1 回開催の運営推進会議や地域交流会の開催等により、地域との交流を深め、更なる連携強化並びに必要とされる介護予防・日常生活支援総合事業を模索する。	③ 昨年度からの変更点として、構成委員の利用者家族比率を増やし、家族視点でのアドバイスを頂けるよう配慮した。また、外部評価においても家族視点を取り入れ使いやすく連携しやすいホームになれるよう取り組んだ。
④ 各種委員会、会議の定期開催。決定事項の周知及び遵守。	④ 各種委員会では、拠点と連携しながら会議を行い、それぞれの事業所の問題点についても共有できた。同じサービス間で交換研修の実施や連携を図ることができた。
⑤ 環境整備の実施。補修必要箇所における修理、修繕実施。	⑤ 施設内の破損箇所や補強の必要な箇所については随時対応した。防災設備の充実

	化については引き続き拠点と連携し行っていく。
⑥ 地域の子ども・独居者へ食事を提供する「こども食堂」の実施	⑥ 子どもたちへの「食育」として、野菜の育成収穫や、昔の暮らし体験を継続して開催した。この活動は施設が中心となるのではなく、地域の高齢者が知識の伝達の場として機能するよう、老人クラブの方々に講師になっていただき、「伝える場」として認識されるよう今後も続けていく。
⑦ 災害時の備蓄食糧の整備、及び防災設備の点検・訓練の実施	⑦ 備蓄食糧は常に新しいものと交換しながら常備することが出来た。立地上水害が最も起こりうる災害と想定し、避難準備・高齢者等避難開始情報発令時には速やかに法人本部へ避難を行い、実際の動きも確認しながらより実践に即した訓練を行った。

(2) グループホーム「後ノ入」

重点目標	取り組み・評価
① 定員 9 名の安定稼働。 (目標稼働率：98%)	① 利用者の方々に大きな体調の変化は見られず、目標稼働率を達成する事ができた。 ・年間稼働率：99.1%
② アセスメントにより、利用者が望むサービスを提供。地域へ出向き、季節を感じる活動の実践。	② 利用者の重度化に伴い、屋外での活動が制限された点が反省点となった。安全を重視するのではなく、記憶に残る一日を送るお手伝いができるように来年度は取り組みたい。
③ 日々の健康管理の徹底。主治医との連携。	③ 健康管理については、毎日の関わりに細心の注意を払いながら対応した。状態の報告も密に行い、ご家族・医療機関としっかりと連携した。
④ 2 ヶ月に 1 回開催の運営推進会議や地域交流会の開催等により、家族や地域との交流を深め、更なる連携強化並びに必要とされる介護予防・日常生活支援総合事業を模索する。	③ 小規模と同様に家族視点でアドバイスやご意見を頂ける機会を作った。昨年度についても、認知症の啓蒙活動として、赤崎小学校への出前授業、地域団体での講習会等で認知症への理解へと繋げる事が出来た。
⑤ 各種委員会、会議の定期開催。決定事項の周知及び遵守。	⑤ 各種委員会活動は、拠点内で連携しながら行い、決められた事項について共有す

	<p>る事ができた。また、スタッフミーティングは定期で開催し、情報の共有や、意見を出し合いながらより良い運営に繋がった。</p>
--	--

Ⅲ. 拠点内事業所の連携について

(1) 防災及び災害時の協力体制

- ①合同避難訓練の実施。
- ②備蓄資材、備蓄食品等の確保。

(2) 人事交流、連携の協力体制

- ①事業所間交換研修の実施。
- ②合同研修会の実施。
- ③緊急時における職員の応援体制の構築。

【避難訓練、研修等の実施状況については、年間事業計画（実績）を参照】

Ⅳ. 各種会議の開催

- ①拠点会議（月 1 回）
- ②事業所、フロアミーティング（月 1 回）
- ③ユニットリーダー会議（月 1 回：特養のみ）
- ④ケアカンファレンス、サービス担当者会議（毎月）
- ⑤その他必要に応じて開催（随時）

Ⅴ. 各種委員会の設置

①感染症対策委員会

構成（嘱託医師、施設長、看護、介護、栄養士、生活相談員等）

②事故防止対策委員会

構成（看護、施設長、介護支援専門員、介護等）

③研修委員会

構成（施設長、看護、介護、生活相談員、栄養士等）

④身体拘束廃止委員会

構成（施設長、所長、介護、看護等）

⑤環境整備委員会

構成（施設長、看護、介護、栄養士、生活相談員、用務員等）

⑥防災委員会

構成（施設長、生活相談員、介護等）

⑦敬老会実行委員会

構成（施設長、所長、生活相談員、介護、栄養士、看護等）

【会議・委員会の実施状況については、年間事業計画（実績）表を参照】

令和元年度 介護老人福祉施設「ひまわり」年間事業計画

[illegible]

令和元年度 気仙デイスーパーセンター「やさらぎ」 年間事業計画

	①地域との連携を図る		②委員会活動に参加する。		③お年寄りのケアや質の向上		④清潔で快適な環境を作る。		⑤ 職員のスキルアップを図る。	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
4月			・合同ミーティング(業務検討) ・年間事業計画の立案 ・認知症の人と家族の会参加	・4/18認知症の人と家族の会参加(利用者1名)	・お花見会 ・音楽療法	・4/11 お花見会 ・4/5,15 音楽療法	・タイヤ交換	・タイヤ交換終了		
5月	・第1回運営推進会議	・5/22 第1回運営推進会議	・認知症のひとと家族の会参加 ・相親員部会	・5/9 合同ミーティング、年間事業計画立案 ・5/16 認知症のひとと家族の会参加 ・避難訓練	・選択レク ・細のぼり ・大船渡保育園花祭り見学 ・音楽療法 ・音楽療法 ・避難訓練	・5/7,28 音楽療法 ・5/10 大船渡保育園花祭り見学 ・5/20 誕生会 高田民智愛 ・好会 ・5/23 避難訓練	・和室片付け	・未実施	・倫理・法令順守について	
6月			・認知症のひとと家族の会参加 ・相親員部会	・6/12 相親員部会 ・6/20 認知症のひとと家族の会参加 ・6/24 介護員部会	・選択レク ・音楽療法	・6/7,17 音楽療法 ・6/10 選択レク 柏餅作り、ドライブ	・ワックス掛け(ぬくもりホール) ・車椅子メンテナンス ・ホールバレーにーター下清掃	・7月実施 ・随時 ・7月予定	・感染症対策について	・6/14 食中毒予防研修会(菅生)
7月	・地域交流会(流しソーメン)	・7/27 地域交流会(流しソーメン)約70名参加	・認知症のひとと家族の会参加 ・相親員部会	・7/10 相親員部会 ・7/18 認知症のひとと家族の会参加	・選択レク ・梅干し作り ・ピクニック ・音楽療法	・7/1,15 音楽療法 ・7/26 梅干し作り ・7/29 誕生会 大正琴	・ワックス掛け(ぬくもりホール) ・各所片付け ・テレビまわり片付け	・7/13 ワックス掛け(ぬくもりホール) ・7/6 一般浴着脱室大掃除	・薬の勉強会	・7/19 レクリエーション研修(菅生)
8月			・認知症のひとと家族の会参加 ・相親員部会 ・介護員部会	・8/16 相親員部会 ・8/22 認知症のひとと家族の会参加 ・8/26 介護員部会	・選択レク ・納涼祭 ・音楽療法 ・流しソーメン	・8/2,21 音楽療法 ・8/26,29 流しソーメン納涼祭	・一般浴着脱室大掃除 ・玄関清掃	・済 ・随時	・災害発生時の対応について	
9月			・認知症のひとと家族の会参加	・9/19 認知症のひとと家族の会参加	・選択レク ・敬老会の開催 ・音楽療法	・9/6,16 音楽療法 ・9/18 敬老会 ・9/25 誕生会	・窓拭き ・ホール内片付け ・事務所内片付け	・済 ・随時	・介護支援専門員試験受験者に対する勉強会	・9/27 新人研修(澤田多恵、白木澤健)
10月			・認知症のひとと家族の会参加	・10/9 相親員部会 ・10/17 認知症のひとと家族の会参加 ・10/28 介護員部会	・選択レク ・金石祝言参拝 ・家族会の開催(サマ祭り) ・避難訓練 ・音楽療法	・10/3 金石祝言参拝 ・10/4,21 音楽療法 ・10/23 リンゴ作り ・10/25 家族会の開催(さんま祭り)計7名	・ホール内片付け ・タイヤ交換準備	・随時 ・実施中	・介護福祉士受験者に対する勉強会	
11月	・第2回運営推進会議	・11/27第2回運営推進会議	・認知症のひとと家族の会参加	・11/21認知症のひとと家族の会参加 ・11/22相親員部会	・選択レク ・介護員交流会 ・干し梅作り ・音楽療法	・11/8,19 音楽療法 ・11/18 パロコニコサート ・11/20 三陸鉄道の旅 ・11/21 干し梅づくり	・ワックス掛け(やさらぎホール) ・更衣室清掃	・12月予定 ・実施中	・介護技術について	・11/7 新人研修(白木澤) ・11/26 レクリエーション研修(澤田)
12月			・認知症のひとと家族の会参加 ・相親員部会 ・介護員部会	・12/17 相親員部会 ・12/19 認知症のひとと家族の会参加 ・12/23 介護員部会	・選択レク ・海の星幼稚園クリスマス会参加 ・忘年会 ・餅つき ・音楽療法	・12/6,16 音楽療法 ・12/17 海の星幼稚園クリスマス会参加 ・12/24 誕生会 ・12/25 クリスマス会 ・12/27 餅つき	・大掃除 ・ペット清掃 ・タイヤ交換	・終了 ・修了 ・終了	・認知症介護について	・12/9 交通安全講習(2名)
1月	・地域交流会(みずぎ回子)約80名参加	・1/11 地域交流会(みずぎ回子)約80名参加	・認知症のひとと家族の会参加 ・相親員部会 ・介護員部会	・1/15 親親部会	・初詣、みずぎ回子作り ・新年会 ・選択レク ・音楽療法参加	・1/1~6 初詣 ・1/6 音楽療法 ・1/10 みずぎ回子作り ・1/29 誕生会	・ホール内の片付け	・随時	・個人情報保護(プライバシー保護)	
2月			・認知症のひとと家族の会参加 ・相親員部会 ・介護員部会	・2/12 相親員部会 ・2/20 認知症のひとと家族の会参加 ・2/24 介護員部会	・選択レク ・豆まき ・餅つき ・雑かざり ・音楽療法	・2/3 豆まき ・2/12 雑餅作り ・2/24 音楽療法 ・2/26 誕生会				・2/21 救命救急講習(鈴木美智子)
3月			・認知症のひとと家族の会参加 ・合同ミーティング ・年間事業計画	・認知症のひとと家族の会中止 ・相親員部会 ・3/18 相親員部会 ・4/23 予定	・選択レク ・雑まつり ・音楽療法	・未実施 ・3/3 雑まつり ・3/11 避難訓練 ・音楽療法中止	・窓拭き ・書類整備	・未実施 ・随時		
備考 (目標や取組等)	・年2回の運営推進会議の開催。 ・地域行事への参加として、廃品回収に協力する。	・委員会議決に賛同的に参加し、他事業所との意見交換を行う。 ・認知症のひとと家族の会に利用者と共に参加する。	・委員会議決に賛同的に参加し、他事業所との意見交換を行う。 ・認知症のひとと家族の会に利用者と共に参加する。	・委員会議決に賛同的に参加し、他事業所との意見交換を行う。 ・認知症のひとと家族の会に利用者と共に参加する。	・選出の企画。 ・家族参加行事の企画。 ・行事のおやつ作りを2ヶ月に1回は実施する。 ・昨年3回実施出来た選択レクを、年6回以上実施する。	・事業所内の巡回診療を行う。 ・従業員等の随時研修。	・事業所内の巡回診療を行う。 ・従業員等の随時研修。	・事業所内の巡回診療を行う。 ・従業員等の随時研修。	・外部研修参加の機会を増やす。	

令和元年度 気仙デイサービスセンター「ぬくもり」 年間事業計画

	①地域との交流を図る。			②委員会活動に参加する。			③一人一人のニーズを察知させ、満足度アップを目指す。			④清潔で快適な環境を作る。			⑤職員のスキルアップを図る。		
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	計画	実績	計画	計画	実績	実績
4月			・合同ミーティング(業務検討) ・年間行事計画の立案	・未実施	・お花見会の開催 ・音楽療法参加 ・雑巾プロジェクト開始	・4/11 お花見会 誕生会 ・4/5/15 音楽療法 ・取組中(50枚完成)	・修繕箇所の把握 ・車両点検(走行距離、修繕箇所) ・タイヤ交換	・終了 ・終了 ・終了							
5月	・第1回運営推進会議	・5/22 第1回運営推進会議	・相談員部会	・5/8 合同ミーティング、年間事業計画立案 ・5/15 相談員部会	・選択レク ・音楽療法参加 ・避難訓練	・5/7、28 音楽療法 ・5/20 誕生会 高田民器愛好会 5/23 避難訓練	・エアコンフィルター清掃 ・学習室清掃	・未実施 ・未実施							・倫理、法令遵守について・DOAT研修会(林)
6月			・相談員部会	・6/12 相談員部会 ・6/24 介護員部会	・選択レク ・音楽療法参加	・6/7、17 音楽療法 ・6/10 選択レク 相模作 ・ドライブ ・誕生会 防災寸劇	・フックス掛け(ぬくもりホール) ・リースカーメンテナンス ・特浴チェアシート清掃	・7月予定 ・7月予定 ・随時 ・特浴チェアシート清掃 ・終了							・感染症対策について
7月	・地域交流会(流しソーメン)約70名参加	・7/27 地域交流会(流しソーメン)約70名参加	・相談員部会 ・介護員部会	・7/10 相談員部会	・選択レク ・音楽療法参加	・7/1、15 音楽療法 大正琴 ・7/29 誕生会 大正琴	・フックス掛け(ぬくもりホール) ・和室整理整頓	・7/13 ワックス掛け(ぬくもりホール) ・一般浴着脱室大掃除							・服薬について(外部講師)
8月			・相談員部会 ・介護員部会	・8/16 相談員部会 ・8/26 介護員部会	・納涼祭 ・選択レク ・音楽療法参加	・8/2、21 音楽療法 ・8/26 誕生会 納涼祭	・一般浴着脱室大掃除 ・玄関清掃 ・オーディオ関連の整理整頓	・済 ・随時 ・実施中							・災害発生時対応について
9月					・敬老会の開催 ・選択レク ・音楽療法参加	・9/6、16 音楽療法 ・9/18 敬老会 ・9/26 誕生会 ケーギ作り	・窓拭き ・事務所内の片付け	・済 ・随時							・介護支援専門員試験受験者に対する勉強会の開催(ひまわり居宅との連携)
10月			・相談員部会 ・介護員部会	・10/9 相談員部会 ・10/28 介護員部会	・家族会の開催(さんま祭)・保育園交流会 ・選択レク ・音楽療法参加 ・防災避難訓練の開催	・10/4、21 音楽療法 ・10/25 家族会の開催(さんま祭)計7名 ・10/30 誕生会 華鈴会	・ホール内の片付け ・車両点検(タイヤ交換準備)	・随時 ・総務中 ・10/13 レースカーテン洗濯終了							・介護福祉士受験者に対する勉強会の開催(ワークの配布等)
11月	・第2回運営推進会議	・11/27 第2回運営推進会議	・相談員部会	・11/22 相談員部会	・シンポジウム ・干し柿作り ・選択レク ・音楽療法参加	・11/2 重宝披露 ・11/8、19 音楽療法 ・11/18 ハロウィンパーティー ・11/26 三陸鉄道の旅 ・11/28 誕生会(クイズ大会)	・フックス掛け(やすらぎホール) ・更衣室清掃	・12月予定 ・実施中							・介護技術について
12月		・12/17 大松澤保育園へ雑巾贈呈(200枚)	・相談員部会 ・介護員部会	・12/17 相談員部会 ・12/23 介護員部会	・クリスマス会、忘年会 ・選択レク ・音楽療法参加	・12/6、16 音楽療法 ・12/23 誕生会 ・12/24 クリスマス会 ・12/27 餅つき	・大掃除 ・ベットの清掃 ・特浴チェアシート清掃	・終了 ・終了 ・終了							・認知症介護について
1月	・地域交流会(みずき団子)	・1/11 地域交流会(みずき団子) 約60名参加	・相談員部会	・1/15 相談員部会	・選択レク ・初詣 ・みずき団子作り ・新年会 ・音楽療法	・1/1～6 初詣 ・1/8 音楽療法 ・1/10 みずき団子作り ・1/30 誕生会 カルタ取り大会	・和室片付け	・終了							・個人情報保護(プライバシー保護)
2月			・相談員部会	・2/12 相談員部会 ・2/24 介護員部会	・豆まき ・選択レク ・音楽療法参加	・2/3 豆まき ・2/24 音楽療法 ・2/26 誕生会 クイズ大会	・ホール内の片付け	・随時							・2/19 実技力向上研修(佐藤恵子) ・2/21 救命救急講習(佐藤敦)
3月			・相談員部会 ・合同ミーティング ・年間事業計画	・3/18 相談員部会 ・4/23 予定	・選択レク ・音楽療法参加	・未実施 ・音楽療法中止 ・3/11 避難訓練 ・3/24 夜間避難訓練 ・3/26 誕生会 ゼスチャーターゲーム	・まど拭き ・書類整備	・未実施 ・随時							
備考		・年2回の運営推進会議の開催。 ・地域行事への参加として、廃品回収に協力する。	・委員会活動に積極的に参加し、他事業所との意見交換を行う。	・委員会の活動に積極的に参加し、他事業所との意見交換を行う。	・昨年3回実施出来た選択レクを、年6回以上実施する。 ・身体場を充実させ、皆で元気になるデイを目指す。 ・雑巾プロジェクト:利用者が増えた雑巾を保育園に寄贈する。		・浴室内の仕切りが老朽化しており、気持ち良く入浴して頂く為に、カーテンの設置を検討する。 ・ホール内のカーテンの洗濯。教員等も随時洗濯し、清潔を保つ。								・デイサービス運営として、必要な研修を行うほかには、職員のスキルアップを図れるような研修を企画する。 ・外部研修参加の機会を増やす。

令和元年度 事業計画

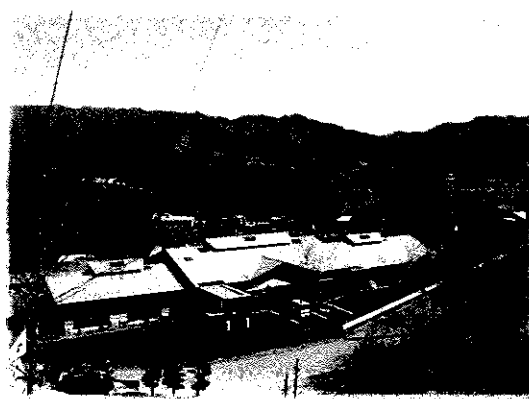
ひまわり居宅介護支援事業所

	行事予定	事業所ミーティング 連携ミーティング、部会・委員会	実績 日	実施内容	実績 日	実施内容
4月	・タイ交換 18 認知症の人と家族の会つどい 環境整備委員会(上半期計画) 事業所連絡会(隔月)	居宅会議 毎週月 利用者の状況報告 24 介護支援専門員部会(隔月) アセスメント、ファイリングについて 倫理規定、運営規定、法令遵守に ついて 防災対策委員会 認知症ケア研修会 食中毒予防研修会 14 介護支援専門員部会 救命救急講習会	1 状況報告、新年度方針確認、ケアマネ委員会について検討 8 状況報告、30年度相対対応報告、新規相談検討 24 状況報告、介護支援専門員部会との併催 29 状況報告、未来かなえネットについて 6 状況報告、月予定、新規相談・困難事例検討 13 状況報告、前月実績確認、新規相談検討 23 状況報告、介護支援専門員部会提出事例について検討 31 状況報告、利用者近況確認 10 状況報告、前月実績確認、新規相談検討 14 介護支援専門員部会、事例検討会 17 状況報告、縦覧点検内容精査、給付事務引き継ぎについて 24 状況報告、末崎在介連携内容検討、利用者近況確認 1 状況報告、月予定、新規相談 8 状況報告、前月実績確認、新規相談検討 16 状況報告、新規ケアプラン点検 23 状況報告、地域連絡会議報告	18 大船渡地区認知症の人と家族の会つどい(熊谷、亀井) 24 介護支援専門員部会(熊谷、高橋、亀井) 25 第1回在宅WG・地域77会議…緩和ケア研修(熊谷)		
5月	・居場所介護相談会 16 認知症の人と家族の会つどい 19 家族の会県支部総会・研修 地域ケア会議医療連携研修 ・県ケアマネ協会研修会 WGケア会議事例検討 20 認知症の人と家族の会つどい	居場所介護相談会 16 認知症の人と家族の会つどい 19 家族の会県支部総会・研修 地域ケア会議医療連携研修 ・県ケアマネ協会研修会 WGケア会議事例検討 20 認知症の人と家族の会つどい	14 気仙地区介護支援専門員協議会総会(高橋) 15 大船渡市事業所連絡会、主任介護支援専門員打合せ会(熊谷) 16 大船渡地区認知症の人と家族の会つどい、在宅WG事例検討会(熊谷) 29 DCAT研修(亀井)			
6月	・地域交流会 WGケア会議事例検討 18 認知症の人と家族の会つどい	防災研修(風水害対策について) 身体拘束廃止・虐待防止研修会	6 認知症ケアマネジメント養成研修(講師:熊谷) 13 気仙保健医療福祉研修(亀井) 19 未来かなえネット説明会(熊谷、亀井、山内) 20 大船渡地区認知症の人と家族の会つどい(熊谷) 4 大船渡市事業所連絡会、主任介護支援専門員打合せ会(高橋) 18 大船渡地区認知症の人と家族の会つどい(熊谷) 22 県立大船渡病院地域連絡会議(熊谷、高橋) 26 権利擁護研修会(一関、高橋)			
7月	・地域ケア会議医療連携研修 22 認知症の人と家族の会つどい	倫理・法令遵守・苦情対応研修会 ケアマネ研修(介護ソフトブレゼン)	1 職員全体会DCAT報告他(亀井) 2 ケアマネ支援センター相談事例の内容紹介研修(熊谷) 22 大船渡地区認知症の人と家族の会つどい(熊谷) 22 在宅WG・地域77会議事例検討会(熊谷)			
8月	・集中減算ツック(3-8月) 13WGケア会議事例提供担当 19 認知症の人と家族の会つどい	事故予防・緊急時対応研修会 環境整備委員会(下半期計画) 防災研修(地震・津波対策)	4 南宮病院との情報交換会(熊谷) 12 アルツハイマーデー記念講演会マリオス(熊谷、亀井) 19 大船渡地区認知症の人と家族の会つどい(戸羽) 24 介護支援専門部会、リハビリ実施の効果等(熊谷、高橋、山内) 17 在宅WG・地域77会議事例検討会(熊谷) 17 大船渡地区認知症の人と家族の会つどい・公開セミナー(熊谷、高橋) 21 メンタルヘルス研修会(高橋) 24 岩手県精神保健福祉大会(熊谷、亀井)			
9月	・CM県定例研修会 WGケア会議事例検討 17 認知症の人と家族の会つどい	介護サービス情報の公表勉強会 防災研修(地震・津波対策)	14 認知症セミナー・前沢ボケー座(熊谷) 21 大船渡地区認知症の人と家族の会つどい(熊谷) 21 在宅WG地域ケア介護事例検討会(熊谷、高橋、亀井、山内) 28 県立大船渡病院地域連絡会議(熊谷、高橋) 3 ALS家族交流会(山内) 12 ケアマネ実習指導者向け研修会(高橋) 14 認知症まるごと座談会(熊谷講師)、19:家族の会つどい&交流会(熊谷) 25 在宅WG・地域77会議事例検討会(熊谷)			
10月	・タイ交換 ・気仙デイ第2回運営推進会議 ・地域ケア会議医療連携研修 21 認知症の人と家族の会つどい ・事故防止対策委員会 WGケア会議事例検討 居場所介護相談会 地域ケア会議事例検討 16 認知症の人と家族の会つどい WGケア会議事例検討	・避難訓練 ・感染症予防研修会 13 介護支援専門員部会 安全運転講習会 環境整備(WAXがけ) 医療ターミナルケア研修会 介護保険情報公表自主点検 居場所介護相談会 地域ケア会議事例検討 16 認知症の人と家族の会つどい WGケア会議事例検討	14 職員全体会外国人労働者研修(熊谷、高橋、亀井) 16 大船渡地区認知症の人と家族の会つどい(熊谷) 21 在宅WG研修会(亀井) 29 精神障害地域包括研修、薬剤師会合同多職種連携研修(亀井) 20 在宅WG・地域77会議事例検討会(高橋) 20 大船渡地区認知症の人と家族の会つどい(熊谷) 21 救命救急講習会(山内) 27 地域包括ケア研修・震災特区説明会(熊谷・山内) 職員全体会(コロナ感染症対策の中止) 県立大船渡病院地域連絡会議(コロナ感染症対策の中止) 認知症の人と家族の会(コロナ感染症対策の中止)			
11月	・タイ交換 ・気仙デイ第2回運営推進会議 ・地域ケア会議医療連携研修 21 認知症の人と家族の会つどい ・事故防止対策委員会 WGケア会議事例検討 居場所介護相談会 地域ケア会議事例検討 16 認知症の人と家族の会つどい WGケア会議事例検討	・避難訓練 ・感染症予防研修会 13 介護支援専門員部会 安全運転講習会 環境整備(WAXがけ) 医療ターミナルケア研修会 介護保険情報公表自主点検 居場所介護相談会 地域ケア会議事例検討 16 認知症の人と家族の会つどい WGケア会議事例検討	14 職員全体会外国人労働者研修(熊谷、高橋、亀井) 16 大船渡地区認知症の人と家族の会つどい(熊谷) 21 在宅WG研修会(亀井) 29 精神障害地域包括研修、薬剤師会合同多職種連携研修(亀井) 20 在宅WG・地域77会議事例検討会(高橋) 20 大船渡地区認知症の人と家族の会つどい(熊谷) 21 救命救急講習会(山内) 27 地域包括ケア研修・震災特区説明会(熊谷・山内) 職員全体会(コロナ感染症対策の中止) 県立大船渡病院地域連絡会議(コロナ感染症対策の中止) 認知症の人と家族の会(コロナ感染症対策の中止)			
12月	・タイ交換 ・気仙デイ第2回運営推進会議 ・地域ケア会議医療連携研修 21 認知症の人と家族の会つどい ・事故防止対策委員会 WGケア会議事例検討 居場所介護相談会 地域ケア会議事例検討 16 認知症の人と家族の会つどい WGケア会議事例検討	・避難訓練 ・感染症予防研修会 13 介護支援専門員部会 安全運転講習会 環境整備(WAXがけ) 医療ターミナルケア研修会 介護保険情報公表自主点検 居場所介護相談会 地域ケア会議事例検討 16 認知症の人と家族の会つどい WGケア会議事例検討	14 職員全体会外国人労働者研修(熊谷、高橋、亀井) 16 大船渡地区認知症の人と家族の会つどい(熊谷) 21 在宅WG研修会(亀井) 29 精神障害地域包括研修、薬剤師会合同多職種連携研修(亀井) 20 在宅WG・地域77会議事例検討会(高橋) 20 大船渡地区認知症の人と家族の会つどい(熊谷) 21 救命救急講習会(山内) 27 地域包括ケア研修・震災特区説明会(熊谷・山内) 職員全体会(コロナ感染症対策の中止) 県立大船渡病院地域連絡会議(コロナ感染症対策の中止) 認知症の人と家族の会(コロナ感染症対策の中止)			
1月	・地域交流会(みずぎ団子) 16 認知症の人と家族の会つどい WGケア会議事例検討	医療ターミナルケア研修会 介護保険情報公表自主点検 居場所介護相談会 地域ケア会議事例検討 16 認知症の人と家族の会つどい WGケア会議事例検討	14 職員全体会外国人労働者研修(熊谷、高橋、亀井) 16 大船渡地区認知症の人と家族の会つどい(熊谷) 21 在宅WG研修会(亀井) 29 精神障害地域包括研修、薬剤師会合同多職種連携研修(亀井) 20 在宅WG・地域77会議事例検討会(高橋) 20 大船渡地区認知症の人と家族の会つどい(熊谷) 21 救命救急講習会(山内) 27 地域包括ケア研修・震災特区説明会(熊谷・山内) 職員全体会(コロナ感染症対策の中止) 県立大船渡病院地域連絡会議(コロナ感染症対策の中止) 認知症の人と家族の会(コロナ感染症対策の中止)			
2月	・CM県定例研修会 居場所介護相談会 地域ケア会議医療連携研修 20 認知症の人と家族の会つどい 19 認知症の人と家族の会つどい 4WGケア会議事例検討 ミライース車検(2020/3/17期限)◎	障害福祉制度に関する勉強会 18 介護支援専門員部会 介護保険実地指導自主点検 防災研修(防災設備使用方法等)	3 状況報告、月予定、こころ居宅引き継ぎ利用者状況確認 10 状況報告、ケアプラン点検、研修会の確認 17 状況報告、運営会議の内容確認、2/14前沢デイ運営推進会議 25 状況報告、利用者近況確認 2 状況報告、緊急感染症委員会報告(コロナ対策対応方法等確認) 9 状況報告、住改補助申請について確認、入退院者の確認 16 状況報告、4月からの体制・件数振り分け確認、困難事例相 23 状況報告、4月からの体制確認、コロナ感染症対策の確認			
3月	・CM県定例研修会 居場所介護相談会 地域ケア会議医療連携研修 20 認知症の人と家族の会つどい 19 認知症の人と家族の会つどい 4WGケア会議事例検討 ミライース車検(2020/3/17期限)◎	障害福祉制度に関する勉強会 18 介護支援専門員部会 介護保険実地指導自主点検 防災研修(防災設備使用方法等)	3 状況報告、月予定、こころ居宅引き継ぎ利用者状況確認 10 状況報告、ケアプラン点検、研修会の確認 17 状況報告、運営会議の内容確認、2/14前沢デイ運営推進会議 25 状況報告、利用者近況確認 2 状況報告、緊急感染症委員会報告(コロナ対策対応方法等確認) 9 状況報告、住改補助申請について確認、入退院者の確認 16 状況報告、4月からの体制・件数振り分け確認、困難事例相 23 状況報告、4月からの体制確認、コロナ感染症対策の確認			

令和元年度 地域密着ケアホーム「後ノ入」年間事業計画

目標	①安全、安定した事業所作り		③季節感を感じられる取り組み		④ケアの質向上（研修・事業所連携）	
	①計画	実績	②計画	実績	③計画	実績
4月	<ul style="list-style-type: none"> 書類整理（マニュアル等の整理） 事業所内設備点検（防災、医療品） 各種委員会の設置 各委員会年間計画作成 防災計画作成 車庫（車検） ミーティング開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 年間計画作成 ホッとハウス関連活動 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 年間計画作成（レク委員会） 利用者嗜好調査 お花見 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 延期 ○
5月	<ul style="list-style-type: none"> ミーティング開催 防災計画作成 車庫（車検） ミーティング開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議開催（第1回） 地域の学校にに年中行事について相談 学童と連携（野菜苗植え） 赤崎学童交流会（農園） 	<ul style="list-style-type: none"> 6月4日実施 ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> お祭り見学 花壇作り 山菜採り 畑作業 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ ○
6月	<ul style="list-style-type: none"> ミーティング開催 施設修繕箇所把握 水害移動訓練（合同） 身体拘束廃止委員会 ミーティング開催 第1回防災訓練（火災想定） GH外部評価 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 延期 ○ ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練 ホッとハウス関連活動 赤崎学童交流会（農園草取り） 後ノ入食堂（仮）学童と連携 運営推進会議開催（第2回） 敬老会企画 ホッとハウス関連活動 赤崎学童交流会 	<ul style="list-style-type: none"> 延期 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 良好調査報告 園芸 外食ツアー 庭造り 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
7月	<ul style="list-style-type: none"> ミーティング開催 第1回防災訓練（火災想定） GH外部評価 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議開催（第2回） 敬老会企画 ホッとハウス関連活動 赤崎学童交流会 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症ケア研修 外部研修への参加 交換研修 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○
8月	<ul style="list-style-type: none"> 事業所内清掃 ミーティング開催 消防施設点検 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 地域合同の納涼祭 学童と連携 ホッとハウス関連活動 	<ul style="list-style-type: none"> 8月15日 ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 盆踊り 流しソーメン 畑作業 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○
9月	<ul style="list-style-type: none"> ミーティング開催 防災設備点検 上半期書類整理 身体拘束廃止委員会 設備点検（破損箇所等） 第2回防災訓練（津波想定） ミーティング開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議開催（第3回） 敬老会開催（ホッとハウス） 上半期反省点抽出 ホッとハウス関連活動 下半期計画作成 防災関係活動 ホッとハウス関連活動 	<ul style="list-style-type: none"> 10月3日 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 敬老会開催 上半期反省点抽出 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○
10月	<ul style="list-style-type: none"> 設備点検（破損箇所等） 第2回防災訓練（津波想定） ミーティング開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 下半期計画作成 防災関係活動 ホッとハウス関連活動 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 畑作業 釜石観音ツアー 外食ツアー 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○
11月	<ul style="list-style-type: none"> 運営会議参加 ミーティング開催 避難訓練（火災想定） 	<ul style="list-style-type: none"> 12月4日 ○ 延期 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議開催（第4回） ホッとハウス関連活動 	<ul style="list-style-type: none"> 12月4日 ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 寒泊い 干し柿作り 秋刀魚焼き大会 焼き芋大会（収穫祭） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ ○
12月	<ul style="list-style-type: none"> 施設内清掃 年賀状作成、送付 ミーティング開催 身体拘束廃止委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 後ノ入食堂（仮）学童と連携 年賀状作成、送付 お歳暮 ホッとハウス関連活動 	<ul style="list-style-type: none"> 縄教室 ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> クリスマス会 年越し 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○
1月	<ul style="list-style-type: none"> 仕事始め ミーティング開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議開催（第5回） 年始のあいさつ回り 外部評価報告 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> おせち料理作り 初詣 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○
2月	<ul style="list-style-type: none"> ミーティング開催 各委員会年間計画振り（まとめ） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 下半期振り返り ホッとハウス関連活動 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 節分豆まき 外食ツアー 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○
3月	<ul style="list-style-type: none"> 年度末書類整理 小規模外部評価（運営推進会議） 身体拘束廃止委員会 ミーティング開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1月開催済 ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議開催（第6回） 年間活動報告 課題抽出 ホッとハウス関連活動 	<ul style="list-style-type: none"> 文書にて報告 ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ひな祭り 外食ツアー 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○
備考						

末崎・平拠点 事業報告



- 地域密着型介護老人福祉施設「つばきの丘」
- 小規模多機能ホーム「つばきの丘」
- 末崎町デイサービスセンター
- 末崎町在宅介護支援センター
- 小規模多機能ホーム「平」
- グループホーム「平」

2019 年度 末崎・平拠点 事業報告

I. 運営方針

1. 各施設・事業所において、利用者一人一人の心身の状態に合わせたケア・サービスを提供し、安全に、また安心して利用できる施設・事業所を目指します。
2. 利用者本人の意思と人格を尊重し、家族や地域とのつながりを大切にしながら、その人らしい暮らしが継続されるよう支援します。
3. 適切なサービスの提供により、家族の介護負担感の軽減を図り、さらに地域においても頼れる施設・事業所を志します。
4. 拠点内施設・事業所において安定的な職員体制を確立し、各種委員会・会議・研修会等を開催し、職員の資質（専門的知識・技術）の向上を目指します。
5. 拠点内それぞれの地域における災害を常に意識し、各施設・事業所の防災のみならず、職員一人一人の対策・行動が、地域資源となるよう防災対策および訓練を進めていきます。

II. 重点目標についての取り組み・評価

1. 「つばきの丘」

（1）地域密着型介護老人福祉施設「つばきの丘」

重点目標	取り組み・評価
① 定員 29 名の安定稼働 (目標稼働率：98%)	① 定員 29 名 ・年間稼働率：94.8% 今年度は、看取り支援の利用者が 10 名となり、空床となる期間が長くなったことで稼働率低下の結果となった。来年度は、空床期間を極力避ける努力を行い、必要としている利用者に、切れ目のない支援を行ないます。
② 利用者が毎日健康で生活するために、個々の状態に合わせた介護予防運動(リハビリテーション「さんぽ」との共同支援事業)や栄養管理、床ずれ発生予防等に努め、心と体のバランスが保てるように支援を行なう。	② 嘱託医や訪問歯科医師との連携を強化し利用者の体調管理に努めた。介護予防運動(リハビリテーション「さんぽ」との共同作業)については、リハビリ事業所の職員体制が整わなかったことで実施されていない。 しかし、事業所での生活リハビリ(食器拭き、

	ユニットの掃除等)を中心に行うことで、利用者の力の発揮へと繋げた。
③ 季節感を感じられるような環境作りを目指す(外出の機会の確保、小規模多機能ホーム「つばきの丘」との交流支援の計画・実施)。	③ 外出支援(ドリームアゲイン、小規模との交流支援等)積極的に行えた。また、つばき農園を通じて収穫祭を行い、収穫した食材を、食事やおやつに材料に活用し、利用者と職員と一緒に季節感を味わうことが出来た。
④ 面会、外泊、外出等を通じた家族交流の場を設け、繋がりある生活を支援する。	④ 定期的に利用者の外泊・外出支援を行ない、家族との関係づくりに努めた。利用者の精神面が安定し、その結果、生きる活力へと繋がられた。
⑤ 地域交流スペースを活用して、地域の活動の場を提供する(各種イベント開催の企画・実施)。	⑤ 事業所内では敬老会や慰問等の行事で活用することが出来た。一方で地域住民に向けた活動の場の機会が少なかったことが課題となった。来年度は、運営推進会議を通じ広報活動に力を入れ、積極的に活動の場を提供していきたい。

(2) 小規模多機能ホーム「つばきの丘」

重点目標	取り組み・評価
① 登録 25 名、切れ目のない稼働 (目標稼働率：98%)	① 登録定員 25 名 ・年間稼働率：94% 今年度は、施設入所や医療施設への転院が多く稼働率の低下となった。今後は、各関係機関との情報共有(法人内の連絡協議会立ち上げ等)を行い、必要とする利用者がすぐに利用できる体制を構築していきたいと考えています。
② いつまでも地域で元気に暮らせるような身体づくりを目指す(訪問リハビリテーション「さんぽ」との介護予防共同支援事業、訪問歯科診療を通して食事を摂られ、「生きる喜び」をいつまでも感じられる支援)。	② 週 1 回、リハビリ専門スタッフを招いて、介護予防を目的に利用者の個別リハビリ支援に取り組んだ。利用者からも好評を得られて、事業所の特色へも繋がった。訪問歯科診療については希望者がいなかったが、今後も必要な支援に取り組みたい。

③ 季節感を感じられるような環境づくりを目指す(「つばき農園」を通しての介護老人福祉施設「つばきの丘」との交流支援の実施)	③ 外出支援(ドリームアゲイン、特養との交流支援等)積極的に行うことが出来た。利用者から「宮古市の浄土ヶ浜に行きたい」と希望があり、職員一丸となって願いを叶える事が出来た。また「つばき農園」では、利用者と職員が、種まきから収穫祭まで一緒に行い、利用者の力の発揮支援へと繋がった。その結果、利用者と職員が一体となって達成感を味わうことが出来た。
④ 地域の人との結びつきを大切にし、利用者と地域の人々との「出逢いの場」を提供する	④ 同級生同士や昔からの馴染みの方が利用されることが多く「再開の場」となった。引き続き、地域の人との結びつきを大切に「利用してよかった」と思える事業所を目指していきたい。
⑤ 子どもからお年寄りまで、気軽に立ち寄りやすく、居心地の良い環境づくりを目指す(保育園や小・中学校との交流事業を企画・実施)	⑤ 中学生ボランティアの受け入れを年2回(夏・冬)行い、世代間交流を行うことが出来た。夏・冬を通して同じ生徒が訪問してくれる事は、利用者も職員もとても嬉しく、楽しい思い出が記憶された。

2. 末崎町デイサービスセンター

重点目標	取り組み・評価
① 営業日：月～金曜日、定員 25 名 要介護者：1日 20 名程度 要支援者：1日 5 名程度 (目標稼働 95%)	① 営業日：月～金曜日、定員 25 名 ・年間稼働率：78.8%
② 末崎町在宅介護支援センターや居宅介護支援事業所との連携による地域の介護サービスを必要としている人たちの積極的な受け入れ。	② 各関係機関と連携し新規利用者の受け入れを積極的に行った。しかし、ショートステイ利用や利用中止者が生じた際の空き状況に対し、迅速に対応することが出来なかった。また、事業所パンフレットを新しく作成し、町内の商店等へ宣伝活動を行った。パンフレットを手に入る方もいたようだが、事業所へ、直に利用相談や見学の問い合わせ等は無かった。

<p>③ バスハイクや作品作り等を通して、季節を感じてもらえるような、レクリエーション活動の実施。</p>	<p>③ 利用者が楽しみなバスハイクを定期的の実施した。気仙管内を巡り、季節を身近に感じていただけるように取り組んだ。「普段行く事が出来ないところに行けるから楽しい」と話される方も多く、とても喜ばれていた。また、作品作りでも季節の花や時節にちなむ物を作り、玄関やホール内の目に留まる所に展示した。ひとつの大きな作品になる事で「きれいだね」、「立派でいいね」等と会話のきっかけになり、達成感の共有を図ることが出来た。</p>
<p>④ 保育園、小学校、中学校との交流事業など、地域との関わりを活かした楽しみ事の支援の実施。</p>	<p>④ 末崎中学校と、夏、冬の長期休みを利用し、レクリエーション活動を通じた交流を行った。小学校との交流では、レクリエーション活動の他、いろいろな体験や質問形式による福祉の勉強時間を設けた。子ども達との交流事業を通し、普段とは違う笑顔で「また来て欲しい」と、最後まで手を離さない利用者も見られた。利用者にとって日ごろとは違う楽しい時間であり、今後も継続していきたい。</p>
<p>⑤ 事業所内や拠点内での研修会、委員会、部会活動を通しての職員の知識や技術の向上。</p>	<p>⑤ 事故防止対策委員会、看護部会、身体拘束廃止委員会等、事業所内や拠点内での研修会を実施した。職員それぞれが主体的に、自らの言葉で話し説明することで、理解を深め、記録も持ち回りとし、緊張感を持って取り組んだ。説明に不慣れなところもあったが、回数を重ねるごとに改善された。今後も継続し、知識や技術の向上に努めていきたい。</p>
<p>⑥ 気持ち良く利用していただくために、テーブルやイス、車イス、送迎車両、ベット、建物周辺などの点検及び整備の実施。</p>	<p>⑥ ベットの手すり取り付けや安心のためギャッチアップ活用等を目的に、新規のベットを購入し、それぞれの身体状況に合わせた環境調整ができた。送迎車両や車イスなどは定期的に点検を行い、修理箇所が発生した場合には早めに対応をした。</p>

3. 末崎町在宅介護支援センター

重点目標	取り組み・評価
① 介護予防や閉じこもり防止のための訪問活動を、地域関係機関と連携しながら継続し、地域に根ざした事業所を目指す。	① 主に包括支援センターと連携を図り、独居世帯、高齢者世帯の訪問を強化した。その結果、相談や支援に繋がることも多かった。
② 包括支援センター及び他在宅介護支援センターとの連携や情報交換等によって、高齢者福祉に限らず、その他の福祉相談にも対応できる支援センターを構成する。	② 関係機関と、情報交換を目的に会議を開催し、行政区各地域によつての課題、または共通課題等の共有を図った。そこでは、高齢者福祉だけでなく、それを取り巻く家族の福祉問題への情報交換も行った。その後の見守り支援へと繋げている。
③ 地域全体に向けた交流事業や介護予防事業の工夫と実践。	③ サロンや健康クラブ、カフェ等を定期的に行なひ「人と人の繋がり」を図った。それらを継続することで新たな繋がりも生まれている。また、介護予防教室も積極的に開催し、交流活動の活性を見込んだが、開催場所の工夫等、対象者の拡大を図ることは今後の課題である。
④ 地域課題への解決機能を細やかに進めていくために、地域における会議への参加や居宅介護支援事業所との支援研修等を開催する。	④ 地域の集まりに参加し、支援センターの気軽な活用や、介護問題に早期に対応させていただくことの利点など、理解を促した。新たな取組として、細浦復興朝市に、末崎町在宅介護支援センターとして出店したことは地域情報が得やすく、課題に早く取り組めることともなった。居宅支援事業所との研修は、課題も残されたため引き続き行っていきたい。

4. 地域密着ケアホーム「平」

(1) 小規模多機能ホーム「平」

重点目標	取り組み・評価
① 登録 25 名の安定稼働。 (目標稼働率：95%)	① 介護支援専門員を中心とし、関係機関との連携に努め、新規利用者や待機者の把握を行い、スムーズな利用への移行調整を行う事

	・年間稼働率：91.6%
② 一人一人の生活習慣に沿った支援計画と実践。	② ケアプランに基づくケア方針を定め、ケアカンファレンスを通じて共有、実践している。
③ 環境整備の実施。	③ 腐食に伴う松の木伐採（前年度より実施6本伐採済）
④ 重度化防止や看取り等に対応するため、医療機関・他サービスとの連携を強化。	④ 利用者が可能な限り自宅での生活を継続できるよう家族と共に考え、適宜必要となるサービスを臨機応変に組み合わせ実践した。
⑤ ケアホーム「平」としての地域との関わりを積極的に行う。	⑤ 運営推進会議を中心とし、事業所内行事や地域団体への参加を通じて、地域の方々との連携の必要性和強化について話し合いを重ね、利用者との関係性を深める取組を図った。
⑥ 重度化への対応の一環として、安全・安心な入浴方法や介護職員の負担軽減等を目的とした特殊浴槽の整備検討、立案。	⑥ 関係する機関と連絡を取り合い、修繕に係る見積もり依頼、工事施工に関する相談・工期についての相談を行った。入浴装置を導入後、利用者の安心・安全な入浴、職員の身体的な負担の軽減に繋がった。

（２）グループホーム「平」

重点目標	取り組み・評価
① 定員 9 名の安定的稼働。 （目標稼働率：98%）	① 新規利用者の相談や、待機状況の把握に努め、スムーズに入所が行うことが出来るよう取り組みを行った。 ・年間稼働率：97.65%
② 重度化への対応として、医師及び薬剤師との連携強化、他施設等との定期的な情報交換、利用移行等の支援。	② 重度化に対応するため、関係機関と連携を図り、職員間での共通認識を持つために看護師を中心に定期的に検討会、研修会を行なった。また家族に対し、看取りに対する意向調査や施設における方針を、プラン確認時に合わせて行なった。
③ 環境整備の実施	③ 腐食に伴う松の木伐採（前年度より実施6本伐採済）

④ 認知症ケアの原理原則を学び、チームとして、ケアの質の向上を図る。	④ 外部研修へ、適任者の積極的参加を促し、専門的知識を高めると共に、事業所内における会議において話し合いを重ね、チームとしてケアの質の向上を図る取り組みを行った。
⑤ ケアホーム「平」としての地域との関わりを積極的に行う。	⑤ 運営推進会議にて、事業所内行事や地域団体への参加を通じた、地域の方々との連携の必要性和強化について話し合いを重ねた。その結果、利用者との関係性を深める取組みとなった。地域交流施設「珊瑚島」においては周知がなされていないため、地域の使用は少なかった。
⑥ 運営推進会議を活用した地域との連携強化に向けた取り組み。	⑥ 運営推進会議では、地域情報をグループホームの暮らしに活かしていくために、また地域の中の住民として、今後も積極的な活動につなげていきたい。

Ⅲ. 会議・委員会構成

1. 会 議

(1) 事業所合同会議(各事業所単位)

- ① 構成員・・・所長、生活相談員、ケアマネジャー、介護主任、看護職員、栄養士、拠点長、拠点事務員、等
- ② 開催日・・・月 1 回
- ③ 内 容・・・(ア) 事業所運営状況（利用者動向、稼働率、待機数等）の確認
 - (イ) 事故・感染症・苦情等の発生状況の確認
 - (ウ) 職員状況の確認
 - (エ) 問題点・相談事項の協議・検討

(2) 各事業所内会議・ミーティング

- ① 事業所・ユニットミーティング（月 1 回）
- ② ユニットリーダー会議（特養のみ、月 1 回）
- ③ ケアカンファレンス・サービス担当者会議（定期開催）

(3) 運営推進会議 (「つばきの丘」・ケアホーム「平」) 2 か月に 1 回

2. 委員会(各事業所単位) 【委員会構成】

(1) 事故防止対策委員会

【施設長・所長、介護員、看護師、生活相談員、介護支援専門員等】

(2) 身体拘束廃止委員会

【施設長・所長、介護員、看護師、生活相談員、介護支援専門員等】

(3) 感染症対策委員会

【施設長・所長、医師、看護師、栄養士、介護員、等】

(4) 防災対策委員会

【施設長・所長、生活相談員、介護員、看護師、栄養士等】

(5) 環境整備委員会

【施設長・所長、介護員、看護師、栄養士、調理師、用務員等】

(6) 行事委員会

【施設長・所長、介護員、生活相談員、栄養士、用務員等】

(7) 納涼祭(夕涼み会)、敬老会実行委員会

【施設長・所長、生活相談員、栄養士、介護員、調理師、用務員等】

IV. 拠点内事業所の共同・連携について

1. 拠点集会の開催

(1) 合同研修会・勉強会の実施

(2) 事業所交流会の実施

2. 防災対策・災害時等の協力・連携

(1) 災害時における協力体制の構築

(2) 合同避難訓練の実施

【※会議・委員会の実施状況については、年間事業計画(実績)表を参照】

年間スケジュール

③行事委員会を中心として立案し、施設内外において、地域との交流も含めた行事を開催する。

①各種会議・委員会での役割・スケジュールを作成し、定期的に開催する。

②施設内外の各種研修会への参加や職員面談の実施により、職員倫理やケアの質向上を目指す。

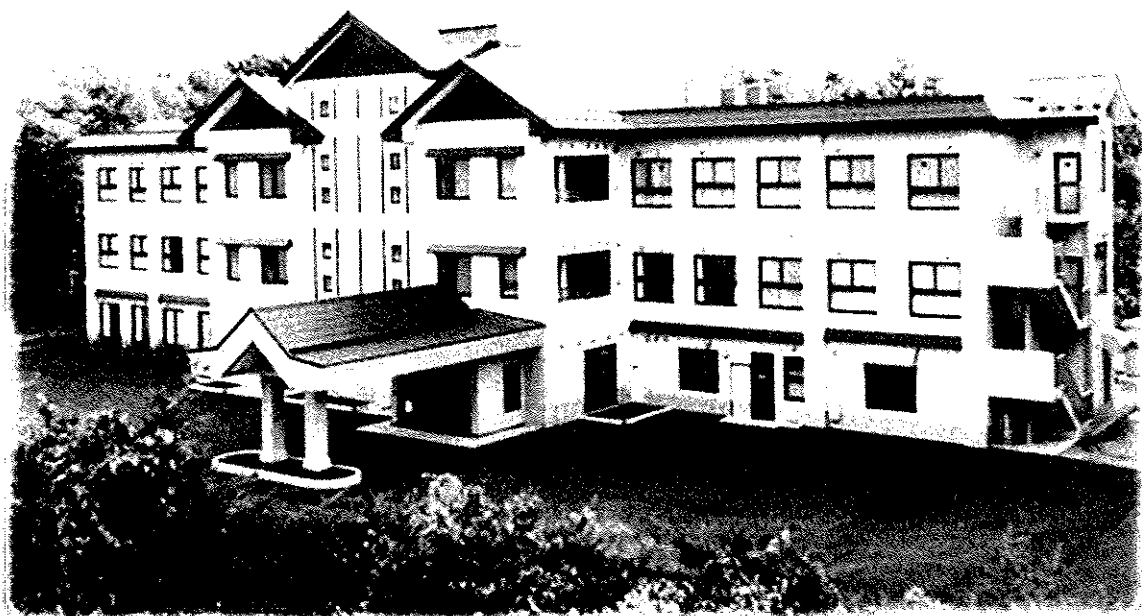
④定期的な点検等の実施を行い、利用者・職員ともに安全で過ごしやすい環境を目指す。

[illegible]

令和元年度 (地域密着ケアホーム「平川」) 年間スケジュール

	安全、安定した事業づくり	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	各種研修会に積極的に参加することで、一人ひとりのスキルアップに努める
4月	・年間計画作成 ・各種整理(年度書類、マニュアル等の見直し) ・事業所内設備点検(防災、医療品、車両等) ・事業所ミーティング	・畑作り ・地域体験教室	4/20実施 4/24実施	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時) ・利用者嗜好調査実施(随時)	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時) ・利用者嗜好調査実施(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時) ・利用者嗜好調査実施(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時) ・利用者嗜好調査実施(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時) ・利用者嗜好調査実施(随時)
5月	・事業所内設備点検(防災、医療品、修繕箇所、車両等) ・事業所ミーティング	・運営推進会議の開催(第1回) ・地域体験教室	5/24実施 5/8・29実施	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)
6月	・事業所内設備点検(防災、医療品、修繕箇所、車両等) ・各事業所ミーティング ・第1回防災訓練(火災想定)	・第1回防災訓練(火災想定) ・地域体験教室	6/27実施 6/12・18実施	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時) ・防災訓練への参加	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時) ・防災訓練への参加	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)
7月	・事業所内設備点検(防災、医療品、修繕箇所、車両等) ・事業所ミーティング ・土砂災害避難訓練	・運営推進会議の開催(第2回) ・家族・地域交流会(平10周年) ・地域体験教室	7/26実施 7/28実施 7/10・24実施	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時) ・家族・地域交流会への参加 ・避難訓練への参加	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時) ・家族・地域交流会への参加 ・避難訓練への参加	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)
8月	・事業所内設備点検(防災、医療品、修繕箇所、車両等) ・各事業所ミーティング ・事業所内清掃	・地域体験教室	8/7・28実施	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)
9月	・事業所内設備点検(防災、医療品、修繕箇所、車両等) ・事業所ミーティング	・運営推進会議の開催(第3回) ・敬老会 ・地域体験教室	10/18実施予定 9/13 敬老会 第2・第4月・水曜日実施	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時) ・敬老会への参加	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時) ・敬老会への参加	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)
10月	・事業所内設備点検(防災、医療品、修繕箇所、車両等) ・事業所ミーティング	・運営推進会議の開催(第3回) ・地域体験教室	10/17実施	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)
11月	・事業所内設備点検(防災、医療品、修繕箇所、車両等) ・各事業所ミーティング ・第2回防災訓練(火災想定)	・運営推進会議の開催(第4回) ・第2回防災訓練(火災想定) ・地域体験教室	12月開催予定 12月開催予定 第2・第4月・水曜日実施 11/21消防婦人部訓練要習使用	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時) ・防災訓練への参加	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時) ・防災訓練への参加	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)
12月	・事業所内設備点検(防災、医療品、修繕箇所、車両等) ・各事業所ミーティング ・事業所内清掃	・運営推進会議の開催(第4回) ・第2回防災訓練(火災想定) ・地域体験教室	12/19実施 12/20実施 年末大掃除	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)
1月	・事業所内設備点検(防災、医療品、修繕箇所、車両等) ・事業所ミーティング	・運営推進会議の開催(第5回)	1/8・16実施	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)
2月	・事業所内設備点検(防災、医療品、修繕箇所、車両等) ・事業所ミーティング	・地域体験教室	2/20実施	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)
3月	・事業所内設備点検(防災、医療品、修繕箇所、車両等) ・事業所ミーティング ・年度末書類整理	・地域体験教室 ・運営推進会議(第6回)	3/23実施	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・拠点集会への参加 ・法人委員会・事業所活動報告 ・事業所内外研修会	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)	・アセスメント、ケアプランの見直し(随時)
備考										

陸前高田拠点 事業報告



- 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」
- 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」短期入所生活介護
- グループホーム「氷上山」

2019 年度 陸前高田拠点 事業報告

I. 運営の方針

本拠点に属する施設及び事業所は、地域密着型サービスの理念に基づき、入所者及び利用者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、本人の意思と人格を尊重し地域住民や家庭との結びつきが継続されるよう配慮しながら、相互に社会的関係を築き、自律的な日常生活を営めるよう努める。

II. 重点目標についての取り組み・評価

1. 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」

重点目標	取り組み・評価
①標稼働率を達成し安定した定員を確保する。定員 29 名 (目標稼働率：98%)	①安定した稼働率の維持を目標に、生活相談員が、新規申込者の相談や、待機者状況の追跡調査を行うことで動向を把握しており適宜入所判定会議等を開催し、適切に入所者を決定するように努めた ・年間稼働率：98.1%
②利用者が安心した生活が送れるよう環境面への配慮とともに看取り介護を目的とした医療法人希望会との医療連携の確保及び関係機関との連携強化を目指す	②環境整備について、拠点事業所全体が常に快適な空間を維持できるよう努めた。また、施設内の整理整頓や大清掃を年間の業務としたことで、整理整頓や大掃除が定期的に行えている。看取り介護を目的とした研修会を行いながら施設での看取りに対する職員の意識を高めた。各機関との連携は今後も検討を進めながら実施を目指していく
③利用者が「何を感じているか、何を必要としているか」を常に念頭に置きながら、何気ないしぐさや言動、行動を通じてニーズを引き出し、本人の望む暮らしの実現を目指したケアカンファレンスを開催する	③利用者の生活に焦点を当てたアセスメントシートを作成し、医療法人希望会に所属する理学療法士に週 1 回訪問いただき、専門的な視点からアドバイスをいただきながら利用者の日常生活の活性化と望む暮らしの実現を目指したケアカンファレンスを適宜開催することができた。 利用者の生活に焦点を当てたことで利用者のこれまでの生活の見直しが図られ、利用者の言動や行動を多角的視点から捉えることが可能となり、活発な意見交換を行うことができた。 専門職との意見交換を重ねたことでケ

	アの方向性の幅に広がり生まれ、職員の意欲向上につながり、なごみカフェの開催につなげることができた。
④地域や家族との良好な関係性を築いていくため、地域住民を対象とした介護予防研修会、交流会、季節ごとの行事を積極的に企画、開催する	④納涼祭、敬老会を開催し、地域住民や家族との交流の機会を作ることによって利用者との関係性の継続を図った。地域ボランティアの受け入れや看護体験、職場体験等企画し、開かれた施設運営に取り組んだ。
重点目標	取り組み・評価
⑤職員の技術の向上を目的とした研修会の開催、当事者の会(家族の会等)への積極的な参加を促し、入所者への良質なケア、家族への適切なサービス提供への相談ができるよう取り組みを行う	⑤技術の向上を目的とした、研修会を企画し、外部講師による研修依頼、法人内研修会への積極的な参加を通じて職員全体の知識を深める取り組みを行った。家族の会への参加を行い、良質なケアと適切なサービス提供につなげる取り組みを行った
⑥多職種共同による適切な施設運営、地域貢献を目的とした各種委員会の設置、各種会議の開催、看取りの指針の整備等各種マニュアルの見直し及び作成を実施する	⑥拠点内施設だけでなく、法人内施設との連携を重視し、各種会議への参加、看取り指針の整備及び各種マニュアルの定期的な見直しを行いながら多職種共同による適切な運営を目指し取り組みを行った

2. 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」短期入所生活介護

重点目標	取り組み・評価
①目標稼働率を達成し安定した定員を確保する。定員 10 名 (目標稼働率：95%)	① 安定した稼働率の維持を目指し、生活相談員が、新規申込者の相談や、待機者の状況を常に把握し適切に入所者を受け入れられるよう取り組んだ。 利用ニーズの変化により利用者が減少し目標稼働率の達成には至らなかった ・年間稼働率：84.1%
②利用者一人一人の生活習慣が継続され、健康な生活が継続されるよう本人を取り巻く各関係機関と情報を共有した支援計画の作成と実践を目指す	②家族や関係機関等と情報共有し、利用者の生活リズムや生活スタイルが尊重されるよう、適切なケアプラン作成に努めた
③利用者が不安なく安心して生活を送ることができるよう笑顔で目線を合わせ、1日1回は利用者の笑顔を引き出せるようレクリエーション活動等を通じて関わりを工夫	③職員各々が利用者に気を配り、利用者一人一人と向き合い、利用者と共に快適な空間を提供、維持するよう努めた。季節行事への参加やドライブ等活動を通じての関わりを適宜おこなった

④ 家族の介護負担の軽減を実現していくため、家族支援研修会を開催することで家族介護による利用者の在宅生活が継続して行われるよう支援していく。	④ 相談員が中心となり、家族の不安や負担軽減を図ることで家族による利用者の在宅生活の継続が行われるよう取り組んだ。相談員による家族支援を目的とした研修会積極的に参加した
⑤ 良質なケアサービスが提供できるよう各種研修会への参加及び先進的な取り組みを行っている事業所への視察等積極的な取り組みを促し職員の知識、技術及び意欲の向上を図る	⑤ 技術の向上を目的とした、研修会を企画し、外部講師による研修依頼、法人内研修会への積極的な参加を図り技術及び意欲の向上を目的として取り組みを行った。先進的な取り組みを行っている事業所への視察については実施できなかった

3. グループホーム「氷上山」

重点目標	取り組み・評価
① 目標稼働率を達成し安定した定員を確保する。定員 9 名 (目標稼働率：98%)	① 安定した稼働率の維持について、新規申込者の相談や、待機者状況を常に把握し、適切に入所者を決定するよう努めた。 ・年間稼働率：98.6%
② 利用者それぞれの生活習慣、慣れ親しんだ生活を考慮し、故郷訪問、自宅への外泊等暮らしの継続性を重視したケア方針を本人及び家族とともに共有する。	② 家族の協力を得ながら、外出や外泊をすることにより自宅での暮らしや家族との関係の継続を支援するよう努めた。新型コロナウイルス感染拡大を受けて家族懇親会の開催は見送ったが、直接意見を交換する機会が持てなかったため家族アンケートを実施し、施設の環境や運営、ケア等について意見をいただき職員で共有した。改善点や向上が見込める意見については次年度の目標として取り組みを検討した。
③ 家族会及び地域との交流、季節ごとの行事への積極的な参加を促す。 (地域行事の年間カレンダーの作成と実践)	③ 年間の開催予定を把握し、毎回ではないが認知症つどいの会に利用者と共に参加し交流を図ることができた。また、運営推進会議を通して事業所と地域が相互に情報を提供し共有するよう努めたが、カレンダー作成や行事への参加までは至らなかった。
④ 適切なサービスが提供できるよう各種研修会への参加や研修会の開催において職員の知識及び技術の向上を図る。(グループホーム実践報告会での発表を目標とした取り組み)	④ 研修会を企画し開催、また法人内研修会にも積極的に参加し知識、技術の向上に努めた。実践報告会での事業所の取り組みを発表するには至らなかったが、実践報告会に参加し事業所でのケアや活動に活かせる取り組みにつ

<p>⑤ 適切な施設運営を行うため、各種委員会の設置、各種会議の開催、各種マニュアルの作成等を実施し組織体制の強化を図る。</p>	<p>いて職員が情報を共有し検討した。</p> <p>⑤ 安定した施設の活動については、各種委員会を設置し、委員会ごとに活動内容を年間計画として立てることで、計画的に活動が実施できた。また、各委員会において必要に応じマニュアルの見直しを行っている。</p>
---	--

Ⅲ. 各種会議の開催

- (1) 運営推進会議（月 1 回）
- (2) ユニットリーダー会議（月 1 回）
- (3) 各ユニットミーティング（月 1 回）
- (4) ケアカンファレンス（毎月及び適宜）
- (5) 各種委員会の会議（各種委員会ごと定期）
- (6) その他

Ⅳ. 各種委員会の設置

- (1) 感染症対策委員会
構成（協力医師、看護、介護、栄養士、生活相談員等）
- (2) 身体拘束廃止委員会
構成（協力医師、施設長、看護、介護、生活相談員等）
- (3) 事故防止委員会
構成（施設長、看護、介護等）
- (4) 行事委員会
構成（介護、栄養士、調理師、生活相談員等）
- (5) 研修委員会
構成（看護、介護、栄養士、生活相談員等）
- (6) 環境整備委員会
構成（介護、看護、栄養士、調理師、用務員等）
- (7) 防災委員会
構成（施設長、生活相談員、介護等）
- (8) 特別委員会・実行委員会
 - ① 運営推進委員会
構成（施設長、GH所長、生活相談員）
 - ② 入所判定委員会
構成（協力医師、施設長、生活相談員、第三者外部委員）
 - ③ 納涼祭実行委員会、敬老会実行委員会
 - ④ その他

【会議・委員会の実施状況については、年間事業計画（実績）表を参照】

令和元年度 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」・グループホーム「水上山」 年間事業報告

	① 安全、安定した事業所づくり	② 家族及び地域との連携を図りながら協力体制を確立する	③ 利用者が活躍の場を持ち生きがいを感じることが出来る	④ 職員に対する労務管理を徹底すると共に職員教育を図る
	計画	実績	計画	実績
4月	書類整理(マニュアル等の整理) ・事業所内整理整頓 ・各種委員会の設置(感染症対策委員会、苦情対策委員会、事故対策委員会等) ・利用料金変更の同意	4/1 入職式・辞令交付式 4/3 環境整備委員会 4/4 車同タイヤ交換 4/9 出納調査簿類チェック 4/10 調理員面接 4/17 運営会議 4/17 厨部会 4/18 車同タイヤ交換 4/19 身体拘束廃止委員会 4/24 栄養士部会 4/26 行事委員会	・事業所、地域での防災対策委員会等の設置 ・事業所内防災計画の作成 ・地域との合同花見会	・ユニット手作りおやつ ・移動図書館打ち合わせ ・花見ドライブ ・三味線・尺八ボランティア ・テア
5月	各種委員会活動計画の検討 ・リンク委員会の開催 ・研修委員会の開催 ・約款の検討作成 ・感染症委員会の開催	5/8 DCAT研修会打ち合わせ 5/8 法人事故防止委員会 5/15 相談員部会 5/15 厨部会 5/18 リフト車6か月点検 5/23 法人監査 5/23 栄養士部会 5/28 DCAT研修会 5/29 DCAT研修会 5/31 法人監査	・運営推進会議の開催 ・家族アンケート調査 ・看護の日インナーセッションの受け入れ	・各種、講習会・勉強会の開催及び参加(職員対象) ・5/10 介護職員合同入職式(盛岡) ・5/17 事故防止委員会 ・5/24 ユニットリーダー会議 ・5/29 Cユニットミーティング ・5/29 SSミーティング ・5/30 GHミーティング
6月	感染症対策委員会の開催 ・避難訓練 ・身体拘束廃止委員会の開催	6/10～11 DCAT研修会 6/14 介護支援専門員部会 6/17 看護部会 6/18 評議員会・理事会 6/19 ムーヴ・軽リフト点検 6/19 運営会議 6/19 厨部会 6/24 介護員部会 6/26 避難訓練 6/27 栄養士部会	・地域住民合同による避難訓練の開催 ・衣替えの依頼(家族) ・納涼祭実行委員会の開催 ・陸前高田介護保険連絡会等への参加	・各種、講習会・勉強会の開催及び参加(職員対象) ・6/6 Bユニットミーティング ・6/14 食中毒予防研修会 ・6/17 協会設立総会参加 ・6/21 ユニットリーダー会議 ・6/24 Aユニットミーティング ・6/24 SSミーティング ・6/27 身体拘束廃止研修会 ・6/29 Bユニットミーティング
7月	事故対策委員会の開催 ・事業所内設備点検 ・結核検診の実施	7/8 法人事故防止委員会 7/10 相談員部会 7/17 運営会議 7/17 運営会議 7/18 DCAT打ち合わせ	・誕生会(各ユニット) ・園芸(花壇作り) ・おやつ作り ・ポランテア団体の受け入れ	・各種、講習会・勉強会の開催及び参加(職員対象) ・7/2 GHミーティング ・7/11 事故防止委員会 ・7/12 納涼祭実行委員会 ・7/19 ユニットリーダー会議 ・7/25 敬老会実行委員会 ・7/26 Aユニットミーティング ・7/26 納涼祭実行委員会 ・7/27 Bユニットミーティング ・7/30 身体拘束廃止委員会
8月	事業所の整理整頓 ・法令順守を基本とした書類整備、施設整備をすすめる	8/12 処遇改善加算算定後 8/19 消防設備点検 8/21 軽リフト車検 8/22 運営会議 8/26 介護員部会 8/26 法人事故防止委員会	・地域住民及び地域団体とのハーバーフェスティバル ・納涼祭の開催	・各種、講習会・勉強会の開催及び参加(職員対象) ・8/1 行事委員会 ・8/1 行事委員会 ・8/2 納涼祭実行委員会 ・8/5 3Fフロアミーティング ・8/22 敬老会実行委員会 ・8/23 ユニットリーダー会議 ・8/28 香取り研修会 ・8/30 Cユニットミーティング
9月	苦情対策委員会 ・感染症委員会の開催 ・行事委員会の開催	9/12 非常灯証明点検 9/17 医務室滅菌点検 9/18 運営会議 9/20 正職員登用試験 9/25 厨部会	・敬老会 ・文化祭に向けての作品作り ・誕生会(各ユニット)	・各種、講習会・勉強会の開催及び参加(職員対象) ・9/2 フォローアップ研修 ・9/5 敬老会実行委員会 ・9/8 敬老会実行委員会 ・9/13 感染症予防委員会 ・9/22 研修委員会 ・9/24 フットケア研修会 ・9/25 リーダー会議 ・9/27 新入職員研修

